

# Cisco UCS C245 M8 SFF ラック サーバー

このマニュアルの印刷版は単なるコピーであり、必ずしも最新版ではありません。最新のリリースバージョンについては、次のリンクを参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/datasheet-listing.html>



# 目次

概要	3
詳細図	4
シャーシ正面図	4
シャーシの背面図	5
サーバ本体の標準機能と特長	7
サーバの構成	9
ステップ 1 サーバ SKU を確認する	10
ステップ 2 ライザーカードを選択する (必須)	11
ステップ 3 CPU を選択する	13
ステップ 4 メモリを選択する	15
メモリ構成と混合ルール	17
ステップ 5 ドライブ コントローラを選択	19
RAID ボリュームと RAID グループ	19
ステップ 6 ドライブを選択する	22
ステップ 7 オプション カードを選択します	26
オプションの PCIe オプション カード アクセサリを選択する	29
ステップ 8 GPU カードを選択する (オプション)、ページ	30
ステップ 9 電源ユニットを注文する	32
ステップ 10 入力電源コードを選択する	33
ステップ 11 工具不要レール キットとオプションのリバーシブルなケー ブル マネジメント アームを選択する	37
ステップ 12 管理設定を選択する (オプション)	38
ステップ 13 セキュリティ デバイスを選択する (オプション)	39
ステップ 14 ロックキー付きセキュリティ ベゼルを選択する (オプション)	40
ステップ 15 M.2 SATA SSD を選択する (オプション)	41
ステップ 16 オペレーティング システムと付加価値ソフトウェアを選択する	42
ステップ 17 オペレーティング システム メディア キットを選択する	46
参考資料	47
シャーシ	47
ライザー カードの設定とオプション	49
ライザー 1A	49
ライザー 1B	50
ライザー 2A	51
ライザー 3A	52
ライザー 3B	53
ライザー 3C	54
ライザー 3D	55
シリアル ポートの詳細	56
KVM ケーブル	56
CPU およびヒートシンクの交換	57
メモリのアップグレードまたは交換	58
技術仕様	60
寸法と重量	60
電源仕様	62
環境仕様	66
コンプライアンス要件	68

## 概要

UCS C245 M8 SFF サーバーは、Cisco の Unified Computing System (UCS) ポートフォリオの機能を 2U フォームファクタで拡張します。AMDCPU、CPU あたり 12 DIMM スロット (4800 MT/S DDR5 DIMM 用)、個別の DIMM キャパシティ ポイント (最大 256 GB) を追加します。2 CPU での最大メモリ キャパシティは 6 TB (24 x 256 GB DDR5 DIMM)。Cisco UCS C245 M8 SFF サーバーは、次の機能を提供します。

### CPU:

- 最大 2 個の第 4 世代 AMD プロセッサ (プロセッサあたり最大 128 個のコア)。

### メモリ:

- 24 基の DIMM スロット (CPU ソケットあたり 12 個の DIMM)、最大 4800 MT/s DDR5。
- 最大 6 TB のキャパシティ。

サーバには、次のいずれかの 1 つまたは 2 つの内部スロットがあります。

- SAS/SATA/NVMe ドライブを制御するためのキャッシュ バックアップを備えた Cisco 24G トライモード RAID コントローラ

**mLOM** : UCS C245 M8 SFF サーバーには、単一の 1GBE 管理ポートがあります。モジュール型 LAN On Motherboard (mLOM) / OCP 3.0 モジュールは、最大 2 つの 100GBE ポートを提供します。シャーシ前面のコネクタは KVM 機能を提供します。

Cisco UCS C245 M8 サーバーはスタンドアロンまたは Cisco Unified Computing System の一部として使用できます。これは、単独の統合アーキテクチャにコンピューティング、ネットワーキング、管理、仮想化、ストレージアクセスを統合することで、ベア メタルと仮想環境の両方でエンドツーエンドのサーバー可視性、管理、およびコントロールを可能にします。

UCS C245 M8 サーバーの前面図と背面図は [図 1](#)、[\(3 ページ\)](#) を参照してください。

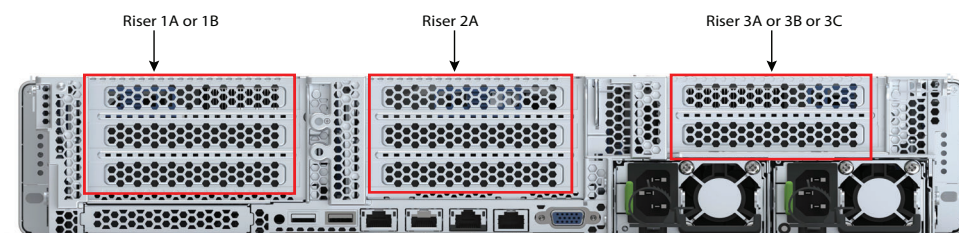
### 図 1 Cisco UCS C245 M8 SFF ラック サーバー

24 台の前面ドライブが SAS/SATA/NVMe (前面に最大 4 台の直接接続 NVMe ドライブ) であり、オプションで 4 台の直接接続 NVMe 背面ドライブです

#### 正面図



背面図 (すべてのスロットが未実装 - 詳細は [図 3](#)、[\(5 ページ\)](#) を参照)

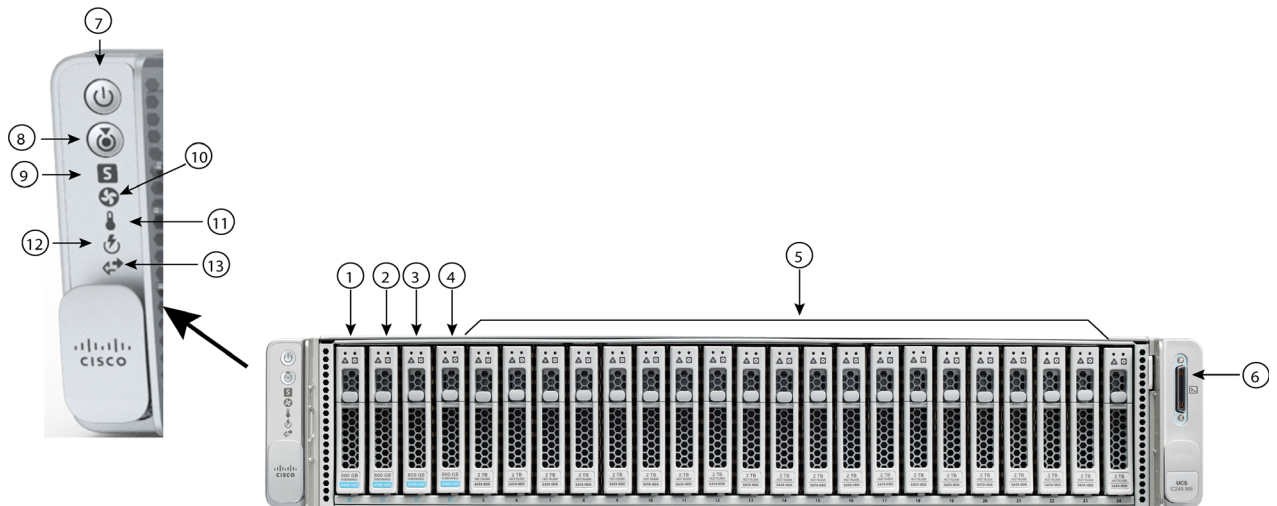


## 詳細図

### シャーシ正面図

図2は、24台の前面ドライブがSAS/SATA/NVMe（前面に最大4台の直接接続NVMeドライブ）であり、オプションで4台の直接接続NVMe背面ドライブを示しています。

図2 シャーシの前面図 (UCSC-C245-M8SX)

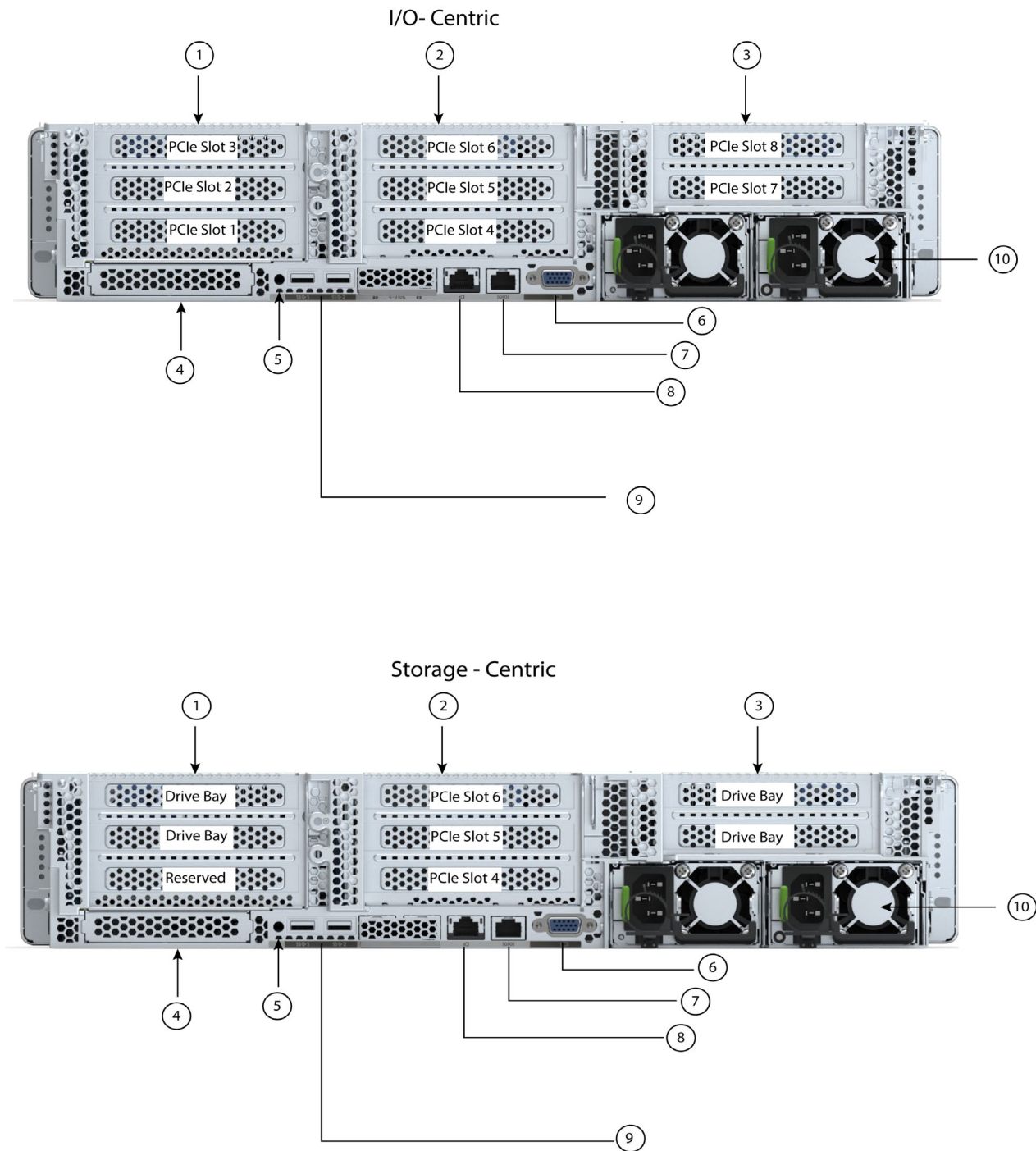


1 ~ 4	前面で最大4台の直接接続NVMeドライブをサポート	9	システムステータスLED
5	1 ~ 24 SAS/SATA/NVMe SSDをサポート	10	ファンステータスLED
6	KVMコネクタ (USB 2.0 X 2、VGA X 1、シリアルコネクタ X 1を装備したKVMケーブルで使用)	11	温度ステータスLED
7	電源ボタン / 電源ステータスLED	12	電源装置ステータスLED
8	ユニット識別ボタン / LED	13	ネットワークリンクアクティビティLED

## シャーシの背面図

図 3 に、背面パネルの外部機能を示します。

図 3 シャーシの背面図 (UCSC-C245-M8SX)





1	<p>次の3つのライザー1オプションがあります。</p> <p><b>ライザー 1A (I/O 中心、第4世代、CPU1 制御)</b> 3つの第4世代 PCIe スロットをサポート：  <ul style="list-style-type: none"> <li>■ スロット1はフルハイト、長さ3/4、x8、NCSI、シングル幅 GPU です</li> <li>■ スロット2はフルハイト、フル長、x16、NCSI、シングル / ダブル幅 GPU です</li> <li>■ スロット3はフルハイト、フル長、x8、NCSI なし、シングル幅 GPU です</li> </ul> <b>ライザー 1B (ストレージ中心、CPU1 制御)</b> 2つのドライブベイをサポート：  <ul style="list-style-type: none"> <li>■ スロット1は予約されています</li> <li>■ ドライブベイ 102、x4、SAS/SATA/NVMe</li> <li>■ ドライブベイ 101、x4、SAS/SATA/NVMe</li> </ul> <b>ライザー 1C (I/O 中心、第5世代、CPU1 制御)</b> 2つの第5世代 PCIe スロットをサポート：  <ul style="list-style-type: none"> <li>■ スロット1はフルハイト、長さ3/4、x16、NCSI、シングル幅 GPU です</li> <li>■ スロット2はフルハイト、フル長、x16、NCSI なし、シングル / ダブル幅 GPU です</li> </ul> </p>	6	VGA 表示ポート (DB15 コネクタ)
2	<p>ライザー2には2つのオプションがあります。</p> <p><b>ライザー 2A (I/O 中心、第4世代、CPU2 制御)</b> 3つの第4世代 PCIe スロットをサポート：  <ul style="list-style-type: none"> <li>■ スロット4はフルハイト、長さ3/4、x8、NCSI、シングル幅 GPU です</li> <li>■ スロット5はフルハイト、フル長、x16、NCSI、シングル / ダブル幅 GPU です</li> <li>■ スロット6はフルハイト、フル長、x8、NCSI なし、シングル幅 GPU です</li> </ul> <b>ライザー 2C (I/O 中心、第5世代、CPU2 制御)</b> 2つの第5世代 PCIe スロットをサポート：  <ul style="list-style-type: none"> <li>■ スロット4はフルハイト、長さ3/4、x16、NCSI、シングル幅 GPU です</li> <li>■ スロット5はフルハイト、フル長、x16、NCSI なし、シングル / ダブル幅 GPU です</li> </ul> </p>	7	COM ポート (RJ45 コネクタ)
3	<p>ライザー3には3つのオプションがあります。</p> <p><b>ライザー 3A (I/O 中心、CPU2 制御)</b> 次の2つの PCIe スロットをサポートします。  <ul style="list-style-type: none"> <li>■ スロット7はフルハイト、フルレングス、x8、NCSI なし、GPU なしです</li> <li>■ スロット8はフルハイト、フルレングス、x8、NCSI なし、GPU なしです</li> </ul> <b>ライザー 3B (ストレージ中心、CPU2 で制御)</b> 2つのドライブベイをサポート：  <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ドライブベイ 104、x4、SAS/SATA/NVMe</li> <li>■ ドライブベイ 103、x4、SAS/SATA/NVMe</li> </ul> <b>ライザー 3C (GPU 用 CPU2 コントロール)</b> 1つの PCIe スロットをサポート：  <ul style="list-style-type: none"> <li>■ スロット7は1個のフルハイト、フル長、x16、NCSI なし、シングル / ダブル幅 GPU です</li> <li>■ スロット8はダブル幅 GPU によってブロックされています (未使用)</li> </ul> <b>ライザー 3D (ストレージ中心、CPU2 で制御)</b> 2つのドライブベイをサポート：  <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ドライブベイ 104、x4、SAS/SATA/NVMe</li> <li>■ ドライブベイ 103、x4、SAS/SATA/NVMe</li> </ul> <p>注：3D ライザーは、ドライブあたり第4世代 x2 で 4 x 前面 NVMe SSD への接続をサポート</p> </p>	8	1 GbE 専用イーサネット管理ポート
4	モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) / OCP 3.0 カード スロット (x16)	9	USB 3.0 ポート (2 個)
5	システム ID プッシュボタン / LED	10	電源装置 (2 台)

## サーバ本体の標準機能と特長

表 1 にサーバ本体の機能と特徴を示します。サーバの構成方法（プロセッサ数、ディスクドライブ、メモリ容量など）については、[サーバの構成 \(9 ページ\)](#) を参照してください。

表 1 機能および特長

機能 / 特長	説明
シャーシ	2 ラック ユニット (2RU) シャーシ
CPU	3D V-Cache™ テクノロジー プロセッサを搭載した 1 つまたは 2 つの AMD EPYC 97x4、9004 シリーズ、および 9004 シリーズ
メモリ	Registered DIMM (RDIMM) 用スロット x 24
マルチビット エラー保護	このサーバはマルチビット エラー保護をサポートします。
ビデオ	Cisco Integrated Management Controller (CIMC) は、Matrox G200e ビデオ / グラフィックス コントローラを使用してビデオを提供します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ハードウェア アクセラレーションを備えた内蔵 2D グラフィックスコアです。</li> <li>■ 組み込み DDR4 メモリ インターフェイスは最大 512 MB のアドレス可能メモリをサポートします (デフォルトで 8 MB がビデオ メモリに割り当てられます)</li> <li>■ 最大 1920 X 1200 16bpp、60Hz のディスプレイ解像度をサポートします。</li> <li>■ 高速な内蔵 24 ビット RAMDAC</li> <li>■ 第 1 世代の速度で動作するシングル レーン PCI-Express ホスト インターフェイス</li> </ul>
電源サブシステム	以下のホットスワップ可能な電源ユニットから最大 2 つ選択できます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1050 W (DC)</li> <li>■ 1200 W (AC)</li> <li>■ 1600 W (AC)</li> <li>■ 2300 W (AC)</li> </ul> <p>最低 1 台の電源ユニットが必須です。さらに 1 台を追加して 1 + 1 の冗長性を確保できます。</p>
前面パネル	前面パネルコントローラはステータスインジケータおよびコントロールボタンを装備しています。
ACPI	このサーバは、Advanced Configuration and Power Interface (ACPI) バージョン 6.3 をサポートしています。
ファン	ホットスワップ可能なファン (前面から背面への冷却用エアフロー) X 6
InfiniBand	InfiniBand アーキテクチャは PCIe スロットで使用可。
拡張スロット	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ライザー 1A (第 4 世代 PCIe スロット X 3)</li> <li>■ ライザー 1B (ドライブ ベイ X 2)</li> <li>■ ライザー 1C (第 5 世代 PCIe スロット)</li> <li>■ ライザー 2A (第 4 世代 PCIe スロット x 3)</li> <li>■ ライザー 2C (第 5 PCIe スロット x 2)</li> <li>■ ライザー 3A (第 4 世代 PCIe スロット x 2)</li> <li>■ ライザー 3B (ドライブ ベイ x 2)</li> <li>■ ライザー (フルハイト、ダブル幅 GPU x 1)</li> <li>■ ライザー 3D (ドライブ ベイ x 2)</li> </ul> <p>ライザー 1、ライザー 2、およびライザー 3 のバリエーションの詳細については、<a href="#">ライザー カードの設定とオプション (49 ページ)</a> を参照してください。</p>

機能 / 特長	説明
インターフェイス	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 背面パネル                             <ul style="list-style-type: none"> <li>• 1 つの 1Gbase-T RJ-45 管理ポート</li> <li>• RS-232 シリアル ポート (RJ45 コネクタ) x 1</li> <li>• DB15 VGA コネクタ x 1</li> <li>• USB 3.0 ポートコネクタ x 2</li> <li>• 各種のインターフェイス カードを搭載できるフレキシブル モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) / OCP 3.0 スロット x 1</li> </ul> </li> <li>■ 前面パネル                             <ul style="list-style-type: none"> <li>• KVM コンソールコネクタ x 1 (USB 2.0 コネクタ x 2、VGA DB15 ビデオコネクタ x 1、シリアルポート (RS232) RJ45 コネクタ x 1 を装備)</li> </ul> </li> </ul>
内部ストレージ デバイス	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 最大 24 個の前面 SFF SAS/SATA HDD または SAS/SATA SSD または NVMe SSD</li> <li>■ オプションで、最大 4 つのスロットを直接接続 NVMe にすることができます。これらのドライブは、前面ベイ 1、2、3、4 にのみ配置する必要があります。残りのベイ (5 ~ 24) は、SAS/SATA/NVMe SSD または HDD を装着できます。</li> <li>■ オプションで、最大 4 台の SFF 背面 SAS / SATA / NVMe ドライブ</li> </ul> <p>他のストレージ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ マザーボード上のミニストレージ モジュールコネクタは、2 つの SATA M.2 SSD を保持するブート最適化 RAID コントローラキャリアをサポートします。容量の異なる SATA M.2 SSD の同時使用はサポートされません。</li> <li>■ ファームウェアおよびその他のユーザー データのステージング用の 8GB FlexMMC ユーティリティ ストレージ。8GB FlexMMC ストレージは、M8 のマザーボードに組み込まれています</li> </ul>
組み込み管理プロセッサ	<p>Cisco Integrated Management Controller (CIMC) ファームウェアを実行するベースボード管理コントローラ (BMC)。</p> <p>CIMC の設定に応じて、1GE 管理専用ポートまたは Cisco 仮想インターフェイス カード (VIC) を介して CIMC にアクセスできます。</p> <p>CIMC はサーバ内の特定のコンポーネント (Cisco 12G SAS HBA など) を管理します。</p>
ストレージコントローラ	<p><u>内部ストレージ コントローラ:</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ Cisco 24G トライモード RAID コントローラ                             <ul style="list-style-type: none"> <li>• RAID サポート (RAID 0、1、5、6、10、50、60、RAID0、および RAID00)</li> <li>• 最大 14 個の内部 SAS/SATA/NVMe ドライブをサポート</li> </ul> </li> </ul> <p><u>外部ストレージ コントローラ:</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 外部 JBOD 接続用 Cisco 12G 9500-8e 12G SAS HBA</li> </ul>
モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) / Open Compute Project (OCP) 3.0 スロット	<p>マザーボードの mLOM/OCP 3.0 専用スロットには、次のカードを柔軟に装着できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ Cisco 仮想インターフェイス カード</li> <li>■ OCP 3.0 ネットワーク インターフェイス カード</li> </ul>
ファブリック インターコネクタ	<p>Cisco UCS 6454、64108 および 6536 ファブリック インターコネクタと互換性があります</p>
UCSM	<p>UCS Manager (UCSM) 4.3(2) 以降は、ファブリック インターコネクタ内で実行され、一部のサーバ コンポーネントを自動的に検出してプロビジョニングします。</p>
Intersight	<p>Intersight は、サーバ管理機能を提供します。</p>
CIMC	<p>Cisco Integrated Management Controller 4.3(1) 以降</p>
ファームウェア規格	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ UEFI 仕様 2.9</li> <li>■ ACPI 6.5</li> <li>■ SMBIOS バージョン 3.6</li> </ul>



## サーバの構成

以下の手順に従って、Cisco UCS C245 M8 SFF ラック サーバーを構成します。

- [ステップ1 サーバSKUを確認するページ10](#)
- [ステップ2 ライザーカードを選択する \(必須\) ページ11](#)
- [ステップ3 CPUを選択するページ13](#)
- [ステップ4 メモリを選択するページ15](#)
- [ステップ5 ドライブコントローラを選択ページ19](#)
- [ステップ6 ドライブを選択するページ22](#)
- [ステップ7 オプションカードを選択しますページ26](#)
- [ステップ8 GPUカードを選択する \(オプション\)、ページページ30](#)
- [ステップ9 電源ユニットを注文するページ32](#)
- [ステップ10 入力電源コードを選択するページ33](#)
- [ステップ11 工具不要レールキットとオプションのリバーシブルなケーブル マネジメントアームを選択するページ37](#)
- [ステップ12 管理設定を選択する \(オプション\) ページ38](#)
- [ステップ13 セキュリティ デバイスを選択する \(オプション\) ページ39](#)
- [ステップ14 ロックキー付きセキュリティ ベゼルを選択する \(オプション\) ページ40](#)
- [ステップ15 M.2 SATA SSD を選択する \(オプション\) ページ41](#)
- [ステップ16 オペレーティング システムと付加価値ソフトウェアを選択するページ42](#)
- [ステップ17 オペレーティング システム メディア キットを選択するページ46](#)

## ステップ1 サーバ SKU を確認する

最上位の注文製品 ID (PID) は、次のように表示されます [表2](#)。

表2 トップレベルの注文 PID (メジャー ラインバンドル)

製品 ID (PID)	説明
UCS-M8-MLB	UCS M8 ラック、ブレード、シャーシ MLB このバンドル型番 (MLB) は、ラック サーバー (UCSC-C245-M8SX) 製品 ID とソフトウェアの製品 ID で構成されます。この PID を使用して新しい設定を開始します。

サーバーの製品 ID (PID) を [表3](#) から選択します。



**注意：** この製品は、承認済みバンドル以外で購入することはできません。(MLB の下で注文する必要があります)

表3 C245 M8 SFF ラック ベース サーバーの製品 ID (PID)

製品 ID (PID)	説明
UCSC-C245-M8SX	24 ドライブ バックプレーン付き小型フォームファクタ (SFF) ドライブ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 前面ドライブ ベイ 1 ~ 24 は、取り付けられているコントローラ タイプに応じて、2.5 インチ SAS/SATA/NVMe SSD をサポートします。</li> <li>■ オプションで、前面ローディングドライブ ベイ 1、2、3、4 は 2.5 インチ直接接続 NVMe SSD をサポートしています。</li> <li>■ オプションで、背面に 4 台の SAS / SATA / NVMe ドライブ</li> </ul>

Cisco UCS C245 M8 SFF サーバー：

- 24 ドライブバックプレーンを含む
- 電源ユニット、CPU、メモリ DIMM、ハード ディスク ドライブ (HDD)、ソリッド ステート ドライブ (SSD)、NVMe ドライブ、SD カード、ライザー 1、ライザー 2、ライザー 3、工具 不要レール キット、またはオプション カードは含まれません。



**注：** 以降の手順に従い、必要なコンポーネントをサーバに追加してください。

## ステップ2 ライザーカードを選択する (必須)

表4 から希望のライザーを選択します。



### 注意：

- ライザー 2 を除き、ストレージ ライザーと I/O ライザーを混在させることはできません
- ライザー 3 を除き、第 4 世代と第 5 世代のライザーを混在させることはできません。

表 4 ライザーの PID




製品 ID (PID)	説明
<b>オプション 1</b>	
UCSC-RIS1A-240-D (I/O ライザー、第 4 世代)	C245 M8 Riser1A; (x8;x16x, x8); StBkt; (CPU1) (Gen4) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ スロット 1 はフルハイト、長さ 3/4、x8 で、NCSI、シングル幅 GPU をサポートします</li> <li>■ スロット 2 はフルハイト、フル長、x16 で、NCSI、シングル / ダブル幅 GPU をサポートします</li> <li>■ スロット 3 はフルハイト、フル長、x8 で、シングル幅 GPU をサポートします</li> </ul>  <p>注：このライザーは、UCSC-RIS2A-240-D、UCSC-RIS3A-240-D、または UCSC-RIS3C-240-D でのみ選択できます。</p>
UCSC-RIS1B-245M8 (ストレージ ライザー)	UCS C シリーズ M8 2U ライザー 1B は、背面 SAS および NVMe ドライブをサポート <ul style="list-style-type: none"> <li>■ スロット 1 は予約されています</li> <li>■ ドライブ ベイ 102、x4 で、SAS/SATA/NVMe ドライブをサポートします</li> <li>■ ドライブ ベイ 101、x4 で、SAS/SATA/NVMe ドライブをサポートします</li> </ul>  <p>注：UCSC-RIS2A-240-D、UCSC-RIS2C-245M8、および UCSC-RIS3B-245M8。</p>
UCSC-RIS1C-245M8 (I/O ライザー、第 5 世代)	UCS C シリーズ M8 2U ライザー 1C PCIe 第 5 世代 (2x16) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ スロット 1 はフルハイト、長さ 3/4、x16 で、NCSI、シングル幅 GPU をサポートします</li> <li>■ スロット 2 はフルハイト、フル長、x16 で、NCSI、シングル / ダブル幅 GPU をサポートします</li> </ul>  <p>注：選択では、UCSC-RIS2C-245M8、UCSC-RIS3A-240-D、または UCSC-RIS3C-240-D でのみ選択できます。</p>
<b>オプション 2</b>	
UCSC-RIS2A-240-D (I/O ライザー、第 4 世代)	C245 M8 Riser2A; (x8;x16;x8) ;StBkt; (CPU2) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ スロット 4 はフルハイト、長さ 3/4、x8 で、NCSI、シングル幅 GPU をサポートします</li> <li>■ スロット 5 はフルハイト、フル長、x16 で、NCSI、シングル / ダブル幅 GPU をサポートします</li> <li>■ スロット 6 はフルハイト、フル長、x8 で、シングル幅 GPU をサポートします</li> </ul>

表 4 ライザーの PID

製品 ID (PID)	説明
UCSC-RIS2C-245M8 (I/O ライザー、 第 5 世代)	UCS C シリーズ M8 2U ライザー 2C PCIe 第 5 世代 (2x16) ; (CPU2) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ スロット 4 はフルハイト、長さ 3/4、x16 で、NCSI、シングル幅 GPU をサポートします</li> <li>■ スロット 2 はフルハイト、フル長、x16 で、NCSI、シングル / ダブル幅 GPU をサポートします</li> </ul>
<b>オプション 3 (2-CPU を選択する必要があります)</b>	
UCSC-RIS3A-240-D (I/O ライザー、 第 4 世代)	C245 M8 Riser3A (x8;x8) ; StBkt; (CPU2) (GEN4) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ スロット 7 はフルハイト、フルレングス、x8</li> <li>■ スロット 8 はフルハイト、フルレングス、x8</li> </ul>
UCSC-RIS3B-245M8 (ストレージ ライ ザー、第 4 世代)	UCS C シリーズ M8 2U ライザー 3B は、背面 SAS および NVMe ドライブ (第 4 世 代) をサポート <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ドライブ ベイ 104、x4、SAS/SATA/NVMe ドライブ</li> <li>■ ドライブ ベイ 103、x4、SAS/SATA/NVMe ドライブ</li> </ul>
UCSC-RIS3C-240-D (GPU ライザー)	C245 M8 ライザー 3C (第 4 世代) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ スロット 7 は 1 個のフルハイト、フル長、x16、ダブル幅 GPU をサポート します</li> <li>■ スロット 8 はダブル幅 GPU によってブロックされています (未使用)</li> </ul>
UCSC-RIS3D-245M8 (ストレージ ライ ザー、第 4 世代)	UCS C シリーズ M8 2U C245 ライザー 3D (第 4 世代) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ドライブ ベイ 104、x4、SAS/SATA/NVMe ドライブ</li> <li>■ ドライブ ベイ 103、x4、SAS/SATA/NVMe ドライブ</li> </ul> <p>注: 3D ライザーは、ドライブあたり第 4 世代 x2 で 4 x 前面 NVMe SSD への接続を サポート</p>
<b>選択されたライザーとともに含まれるアクセサリ / スペア :</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ライザー 2 またはライザー 3 が選択されていない場合、ライザー 2 用の UCSC-FBRS2-C240-D およびラ イザー 3 用の UCSC-FBRS3-C240-D ライザー フィラー ブランクが自動的に含まれます。</li> <li>■ CBL-SASR1B-C245M8 は、ライザー 1B と RAID コントローラ (UCSC-RAID-HP) の選択に自動で含まれて います。</li> <li>■ CBL-SASR3B-C245M8 は、ライザー 3B/3D と RAID コントローラ (UCSC-RAID-HP) の選択に自動で含ま れています。</li> <li>■ CBL-R3D-C245M8 は、ライザー 3D (UCSC-RIS3D-245M8) の選択に自動的に含まれます。</li> <li>■ CBL-SASR1-C245M8 は、RAID コントローラ (UCSC-RAID-HP) の選択に自動で含まれています。</li> <li>■ CBL-SASR3-C245M8 は、RAID コントローラ (UCSC-RAID-HP) の選択に自動で含まれています。</li> </ul> <p>注: 後でライザーと Raid コントローラを追加する場合は、アクセサリを一緒に注文 する 必要がある ことに注意してください。</p>	



**注:**

- ライザ カードの詳細については、次を参照します [ライザー カードの設定とオプション \(49 ページ\)](#)。
- 特定のライザー スロットの GPU サポートについては、[表 15 \(30 ページ\)](#) を参照してく  
ださい。

## ステップ3 CPU を選択する

CPU の標準機能は次のとおりです。

- Infinity ファブリックインターコネクトを使用した CPU 間通信
- 最大 1152 MB のキャッシュ サイズ
- 最大 128 コア

### CPU を選択する

使用できる CPU を [表 5](#) に示します



**注意：** 28°C [82.4°F] 以上で動作するシステムの場合、ファン障害があるか、Intel® Advanced Vector Extensions 512 (Intel® AVX-512) などの重い命令セットを多用してワークロードを実行すると、システムイベントログ (SEL) に記録された関連イベントで熱障害やパフォーマンス障害が発生する場合があります。

表 5 使用可能な CPU

製品 ID (PID) <sup>1</sup>	最大ソケット	コア	クロック周波数	電源	キャッシュサイズ (Cache Size)	サポートする DDR5 DIMM の最大クロック
	(S)	(C)	GHz	(W)	(MB)	(MT/s) <sup>2</sup>
<b>第 4 世代 EPYC 97x4 プロセッサ</b>						
UCS-CPU-A9754	2S	128	2.25	360	256	4800
UCS-CPU-A9734	2S	112	2.20	340	256	4800
<b>第 4 世代 EPYC 9004 シリーズ プロセッサ</b>						
UCS-CPU-A9654	2S	96	2.40	360	384	4800
UCS-CPU-A9634	2S	84	2.25	290	384	4800
UCS-CPU-A9554	2S	64	3.10	360	256	4800
UCS-CPU-A9534	2S	64	2.45	280	256	4800
UCS-CPU-A9454	2S	48	2.75	290	256	4800
UCS-CPU-A9354	2S	32	3.25	280	256	4800
UCS-CPU-A9334	2S	32	2.70	210	128	4800
UCS-CPU-A9254	2S	24	2.90	200	128	4800
UCS-CPU-A9224	2S	24	2.50	200	64	4800
UCS-CPU-A9124	2S	16	3.00	200	64	4800
UCS-CPU-A9474F	2S	48	3.60	360	256	4800
UCS-CPU-A9374F	2S	32	3.85	320	256	4800
UCS-CPU-A9274F	2S	24	4.05	320	256	4800
UCS-CPU-A9174F	2S	16	4.10	320	256	4800

表 5 使用可能な CPU

製品 ID (PID) <sup>1</sup>	最大ソケット	コア	クロック周波数	電源	キャッシュサイズ (Cache Size)	サポートする DDR5 DIMM の最大クロック
	(S)	(C)	GHz	(W)	(MB)	(MT/s) <sup>2</sup>
UCS-CPU-A9654P	1S	96	2.40	360	384	4800
UCS-CPU-A9554P	1S	64	3.10	360	256	4800
UCS-CPU-A9454P	1S	48	2.75	290	256	4800
UCS-CPU-A9354P	1S	32	3.25	280	256	4800
<b>3D V-Cache™ テクノロジーを搭載した第 4 世代 EPYC 9004 シリーズ</b>						
UCS-CPU-A9684X	2S	96	2.55	400	1152	4800
UCS-CPU-A9384X	2S	32	3.10	320	768	4800
UCS-CPU-A9184X	2S	16	3.55	320	768	4800

## 注：

- 「P」で終わる CPU PID は、2 CPU システムでは使用できません。これらは 1 CPU システムでのみ使用できます
- 一部の CPU について、[表 7 \(16 ページ\)](#) に示すメモリアクセス速度よりも高速または低速な DIMM を選択した場合、DIMM のクロック速度は、CPU 側のメモリアクセスクロックと DIMM クロックのうちの低い方になります。

## 動作確認済みの構成

## (1) UCSC-C245-M8SX の場合：

- 1 CPU システムの場合は、[表 5 \(13 ページ\)](#) から 1 つの CPU を選択します。デフォルトでは、サーバはライザー 1 のみで出荷されます。
- 2 CPU システムの場合は、[表 5 \(13 ページ\)](#) から 2 つの同一の CPU を選択します。



## 注：

- 2 CPU 構成では、サフィックスが「P」で終わる 2 つの CPU は使用できません。
- 1 つの CPU に接尾辞「P」が付いたサーバを設定する場合、これらの CPU を 2 つ搭載した 2 CPU システムにアップグレードすることはできません。

## 注意事項

- 選択する 1 つまたは 2 つの CPU は、必要なサーバーの機能に応じて異なります。次の項を参照してください。
  - [ステップ 4 メモリを選択するページ 15](#)
  - [ステップ 5 ドライブコントローラを選択ページ 19](#)
  - [ステップ 6 ドライブを選択するページ 22](#)
  - [ステップ 7 オプションカードを選択しますページ 26](#)



## ステップ4 メモリを選択する

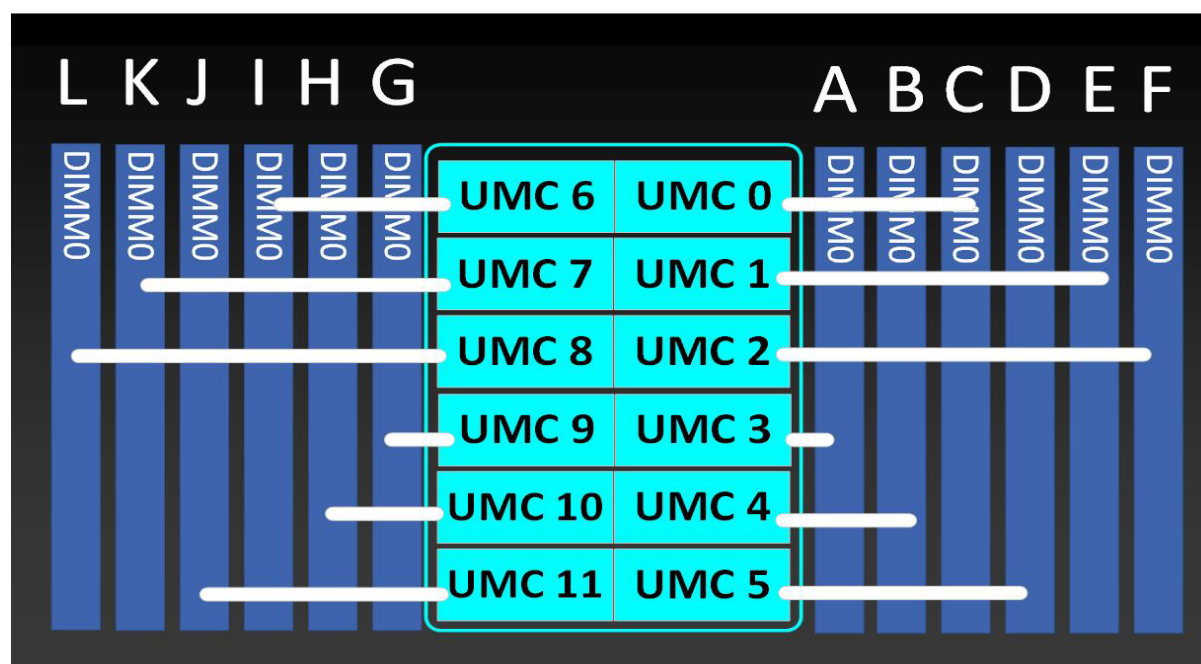
次に表6 Cisco UCS C245 M8 ラック サーバーでサポートされるメイン メモリ DIMM 機能について説明します。

表 6 C245 M8 メイン メモリの機能

メモリ DIMM サーバ テクノロジー	説明
DDR5 メモリのクロック速度	第 4 世代 CPU : 最大 4800 MT/s 1DPC
動作時の電圧	1.1 ボルト
DRAM ファブ密度	16Gb および 24Gb
DRAM DIMM タイプ	RDIMM (登録済み DDR5 DIMM)
メモリ DIMM 組織	CPU ごとにメモリ DOMM チャンネル × 12。 チャンネルごとに 1 DIMM
サーバごとの DRAM DIMM の最大数	最大 24 (2 ソケット)
DRAM DIMM の密度とランク	16GB 1Rx8、32GB 1Rx4 k、64GB 2Rx4、128GB 4Rx4、256GB 8Rx8
	48GB 1Rx4、96GB 2Rx4
最大システム容量 (DRAM DIMM のみ)	6TB (24x256GB)

図4 は、1つの DPC でサポートされる 12 チャンネル構成です。

図 4 12 チャンネル メモリ構成



## DIMM の選択

表 7 に、サポートされるメモリ DIMM を示します。



注：M8 C245 サーバー モデルで使用される Cisco メモリ DIMM PID は DDR5-5600 PID ですが、メモリは AMD 第 4 世代の最大速度で動作します。CPU メモリ コントローラ (最大 4800 MT/秒)。CPU SKU の定義と最大メモリ速度については、表 5 を確認してください。

表 7 使用可能な DDR5 DIMM

製品 ID (PID)	PID の説明 <sup>1</sup>	ランク / DIMM
UCS-MR256G8RE3 <sup>2</sup>	256GB DDR5-5600 RDIMM 8Rx4 (16 Gb)	8
UCS-MR128G4RE3	128GB DDR5-5600 RDIMM 4Rx4 (16 Gb)	4
UCS-MRX96G2RF3	96GB DDR5-5600 RDIMM 2Rx4 (24 Gb)	2
UCS-MRX64G2RE3	64GB DDR5-5600 RDIMM 2Rx4 (16 Gb)	2
UCS-MRX48G1RF3 <sup>2</sup>	48GB DDR5-5600 RDIMM 1Rx4 (24 Gb)	1
UCS-MRX32G1RE3	32GB DDR5-5600 RDIMM 1Rx4 (16 Gb)	1
UCS-MRX16G1RE3	16GB DDR5-5600 RDIMM 1Rx8 (16 Gb)	1
<b>DIMM ブランク<sup>3</sup></b>		
UCS-DIMM-BLK	UCS DIMM ブランク	

注：

- 一部の CPU についてより高速または低速な DIMM を選択した場合、DIMM のクロック速度は、CPU 側のクロックと DIMM クロックのうちの低い方になります。表 5 列の「最高 DDR5 DIMM クロック サポート」を確認してください。
- 24 年第 4 四半期 に利用可能
- 適切な冷却エアフローを維持するために、空の DIMM スロットに DIMM ブランクを取り付ける必要があります。

## メモリ構成と混合ルール



**GOLDEN RULE:** すべての CPU ソケットのメモリは、同じように構成する必要があります。したがって、CPU-1 のメモリ構成は、2 ソケット システムの場合は CPU-2 と同じになります。バランスの取れていない装着はサポートされていません。

- システム速度は、CPU がサポートする DIMM 速度によって異なります。DIMM の速度については、[使用可能な CPU \(13 ページ\)](#) を参照してください。
- サポートされているメモリ構成の詳細については、『[M8 メモリ ガイド](#)』を参照してください。
- DIMM カウントルール :

表 8 1 CPU および 2 CPU で使用できる DIMM 数

使用可能な DIMM カウント ルール	最小数	最大数	許可される数	許可されていない数
16GB、32GB、48GB、64GB、96GB、128GB、256GB (第 4 世代) CPU <sup>1</sup>				
1 CPU で使用できる DIMM 数	1	12	1, 2, 4, 6, 8, 10, 12	3, 5, 7, 9, 11
2 CPU の DIMM 数	2	24	2, 4, 8, 12, 16, 20, 24	6, 10, 14, 18, 22

注:

1. 1DPC サポートのみ。

### ■ DIMM 装着ルール :

- 1 つ以上の第 4 の AMD EPYC プロセッサを搭載したサーバーにメモリを装着する場合 :
  - すべてのメモリ DIMM は、RDIMM (16GB、32GB、48GB、64GB、および 96GB) または RDIMM 3DS (128GB、および 256GB) モジュール タイプである必要があります。
  - すべてのメモリ DIMM は Cisco DDR5-5600 メモリ PID である必要がありますが、メモリは AMD 第 4 世代の最大速度で動作します。CPU メモリ コントローラ (最大 4800 MT/ 秒)。
  - バランスのとれたメモリ構成は、メモリ インターリーブを最適化することでメモリ帯域幅を最大化します。バランスのとれたメモリ構成を取得するには、次の手順を実行します。
    - 各ソケットに 1、2、4、6、8、10、または 12 個のメモリ チャンネルを装着します。
    - 装着されているすべてのメモリ チャンネルで同じメモリ構成を使用します。チャンネル間での DIMM 密度の混在は許可されません。
    - 2 ソケット構成では、各プロセッサ ソケットに同じ DIMM 構成を使用します。
    - C245 サーバは 1DPC のみをサポートするため、チャンネル内で DIMM を混在させることはできません。

表 9 16GB、32GB、48GB、64GB、96GB、128GB、256GB の M8 DIMM 装着順序

# CPU ごとの DIMM の数	DIMM 装着 : 16GB、32GB、48GB、64GB、128GB、256GB <sup>1</sup>
	Slot 1 (青)
1	A1
2	A1, G1
4	A1, C1, G1, I1
6	A1, B1, C1, G1, H1, I1
8	A1, B1, C1, E1, G1, H1, I1, K1
10	A1, B1, C1, D1, E1, G1, H1, I1, J1, K1
12	A1, B1, C1, D1, E1, F1, G1, H1, I1, J1, K1, L1

注:

1. 1DPC サポートのみ。

■ メモリ制限:

- すべての CPU ソケットのメモリは、同じように構成する必要があります。
- DIMM 装着と DIMM 混合ルールについては、[表9](#)を参照してください。
- M8 C245 サーバー モデルで使用される Cisco メモリ DIMM PID は DDR5-5600 PID ですが、メモリは AMD 第 4 世代の最大速度で動作します。CPU メモリ コントローラ (最大 4800 MT/秒)。CPU SKU の定義と最大メモリ速度については、[表 5](#)を確認してください。

■ 最良のパフォーマンスを得るために、次の点を理解しておいてください。

表 10 最大メモリ周波数 : 第 4 世代 CPU : チャネルあたり 1 DIMM のみ

第 4 世代 CPU メモリ速度	DIMM	DIMM
	ランク	最大速度
RDIMM	1 ランク	4800 MT/s
	2 ランク	4800 MT/s
	4 ランク	4800 MT/s
	8 ランク	4800 MT/s



注: サポートされているメモリ構成の詳細については、『[M8 メモリ ガイド](#)』を参照してください。

## ステップ5 ドライブコントローラを選択

次のリストは、サーバでのドライブの制御方法をまとめたものです。

- 最大 14 個の SAS/SATA/NVMe ドライブは、Cisco 24G トライモード RAID コントローラで制御されます。

### RAID ポリリュームと RAID グループ

RAID ポリリュームを作成する場合は、次のガイドラインに従ってください。

- 各 RAID ポリリューム内の各ドライブで同じ容量を使用します。
- Cisco 24G トライモード RAID コントローラの場合、各 RAID ポリリュームですべての SAS HDD またはすべての SAS SSD、あるいはすべての SATA SSD または NVMe SSD のいずれかを使用します。



注：24G トライモード コントローラではディスク グループごとに最大 16 個を使用するコントローラごとに 240 個の仮想ドライブ (VD)

### RAID コントローラ オプションの選択

次のことを選択します。

- 2 つの Cisco 24G トライモード RAID コントローラ (表 11 を参照)



注：

- Cisco 24G トライモード RAID コントローラの場合、工場出荷時に専用スロットに取り付けられています。
- 直接接続 NVMe ドライブには RAID サポートはありません。

表 11 ハードウェア コントローラ オプション

製品 ID (PID)	PID の説明
内蔵ドライブ用コントローラ	
UCSC-RAID-HP <sup>1,2</sup>	<p>Cisco トライモード 24G SAS RAID コントローラ、4GB キャッシュ付き</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ この RAID コントローラは、3Gbps、6Gbps、12Gbps、および 24Gbps で動作する最大 14 個の SAS HDD および SAS/SATA/NVMe SSD をサポートします。SuperCap と 4GB のフラッシュバック ライト キャッシュ (FBWC) が含まれています。</li> <li>■ RAID0、RAID00、1、5、6、10、50、60、および JBOD モードをサポートし、RAID および JBOD モードの混合をサポートします。</li> <li>■ RAID コントローラを専用スロットに直接接続します。</li> <li>■ すべての自己暗号化ドライブ (SED) は、スタンドアロン管理 (CIMC/UCSM) のローカルキー設定および管理機能をサポートします。現在、SED ドライブはローカルキー管理機能のみで管理されます。サードパーティのキー管理は今後サポートされる予定です (KMIP 準拠)。</li> <li>■ 2-CPU 構成が必要です。</li> </ul>

表 11 ハードウェア コントローラ オプション (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
<b>外部ドライブ用コントローラ</b>	
UCSC-9500-8E-D	9500 シリーズ PCIe Gen 4.0Tri-Mode Storage HBA 12Gb/s SAS/SATA/PCIe (NVMe) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 外部ストレージ HBA は PCIe スロットに接続します</li> <li>■ このコントローラは、ハーフハイト、ハーフ長で、ライザー 1、2、または 3 に取り付けることができます。</li> </ul>
<b>ドライブ コントローラに含まれるアクセサリ / スペア (UCSC-C245-M8SX の場合) :</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ UCS-SCAP-D、CBL-SCAP-C240-D および UCSC-HPBKT-24XM7 は、UCSC-RAID-HP ドライブ コントローラの選択に含まれています。</li> </ul> <p><b>注 :</b> スペアとしてドライブ コントローラを後で追加する場合、ケーブル /supercap/ スーパー ケーブルと、コントローラ ブラケットを一緒に注文する必要があります。</p>	

**注 :**

- UCSC-RAID-HP を注文する場合、SAS/SATA ドライブと NVMe ドライブを単一の RAID ボリュームに混在させることはサポートされていないことに注意してください。仮想ドライブは、同じタイプのドライブでのみ作成できます。
- トライモード RAID コントローラ (UCSC-RAID-HP) で選択された U.3 NVMe ドライブは、工場出荷時のデフォルトとして RAID 接続に設定されます。ただし、スロット 1 ~ 4 の U.3 ドライブは、CPU に直接接続された U.2 モードで動作できます。このモードは、必要に応じて Cisco IMC から変更できます。

**RAID 構成オプション**

次の [表 12](#) から RAID 構成オプションのいずれかを選択します。



**注意 :** すべての RAID オプションには、同じセクター サイズとメディア タイプのドライブが必要です。RAID ボリューム サイズの計算には、最小のドライブ容量が使用されます。

表 12 RAID カードの工場設定オプション

製品 ID (PID)	PID の説明
<b>注 :</b> Cisco 12G SAS HBA では使用できません	
R2XX-SRAID0D	シングル ディスク RAID 0 設定を有効にします。
R2XX-RAID0D	出荷時の RAID 構成オプション (ストライピング) RAID 0 設定が有効になります。2 つ以上のドライブが必要
R2XX-RAID00D	出荷時の RAID 構成オプション (ストライピング) RAID 00 設定が有効になります。2 つ以上のドライブが必要
R2XX-RAID1D	出荷時の RAID 構成オプション (ミラーリング) RAID 1 設定が有効になります。偶数のドライブが必要です (最小で 2 個)
R2XX-RAID5D	出荷時の RAID 構成オプション RAID 5 設定が有効になります。最小で 3 個のドライブが必要です



表 12 RAID カードの工場設定オプション (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
R2XX-RAID6D	出荷時の RAID 構成オプション RAID 6 設定が有効になります。最小で 4 個のドライブが必要です
R2XX-RAID10D	出荷時の RAID 構成オプション RAID 10 設定が有効になります。偶数のドライブが必要です (スパンごとに最小 2 個のドライブ)
R2XX-RAID50D	出荷時の RAID 構成オプション RAID 50 設定が有効になります。スパンごとに最小で 3 個のドライブが必要です
R2XX-RAID60D	出荷時の RAID 構成オプション RAID 60 設定が有効になります。スパンごとに最小で 4 個のドライブが必要です

### 動作確認済みの構成

Cisco UCS C245 M8 SFF サーバーは次のように注文できます。

- UCSC-C245-M8SX (24 個のドライブ SAS/SATA/NVMe バックプレーン、オプションでそのうちの 4 つを直接接続 NVMe にすることが可能)
- 直接接続 NVMe ドライブには RAID サポートはありません。

## ステップ6 ドライブを選択する

ディスクドライブの標準仕様は次のとおりです。

- 2.5 インチ スモール フォーム ファクタ
- ホットプラグ可能
- ドライブはスレッド マウントされた状態で提供



注：3つ以上の NVMe SSD を選択した場合は、2つの CPU も選択する必要があります。

### ドライブを選択する



注意：シスコではさまざまなベンダーのソリッドステートドライブ (SSD) を使用しています。すべてのソリッドステートドライブ (SSD) は、物理的な書き込み制限の影響を受け、設定されている最大使用制限仕様は製造元によって異なります。シスコでは、シスコまたは製造元によって設定された最大使用仕様を超えたソリッドステートドライブ (SSD) をシスコ単独の判断では交換しません。

使用できるドライブを [表 13](#) に示します。

表 13 選択可能なホットプラグ可能スレッドマウント ドライブ UCSC-C245-M8SX

製品 ID (PID)	PID の説明	ドライブ タイプ	容量
HDD			
<b>HDD (10K RPM)</b>			
UCS-HD12TB10KJ4	1.2 TB 12 G SAS 10K RPM SFF HDD	SAS	1.2 TB
UCS-HD18TB10KJ4	1.8 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD (4K)	SAS	1.8 TB
UCS-HD24TB10KJ4	2.4 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD (4K)	SAS	2.4 TB
UCS-HD600G10KJ4	600 GB 12G SAS 10K RPM SFF HDD	SAS	600 GB
<b>Enterprise Performance SAS/SATA SSD (高耐久性、最大 10X または 3X DDPD (Drive Writes Per Day) 対応)</b>			
UCS-SD16TKA3X-EP	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)	SAS	1.6 TB
UCS-SD32TKA3X-EP	3.2 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)	SAS	3.2 TB
UCS-SD16TBKANK9	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise performance 12GSAS SSD (3DPPD、SED-FIPS)	SAS	1.6 TB
UCS-SD480GBM3X-EP	480 GB SATA SSD 3DPPD	SATA	480 GB
UCS-SD960GBM3X-EP	960 GB SATA SSD 3DPPD	SATA	960 GB
UCS-SD19TBM3X-EP	1.9 TB SATA SSD 3DPPD	SATA	1.9 TB

表 13 選択可能なホットプラグ可能スレッドマウント ドライブ (続き) UCSC-C245-M8SX

製品 ID (PID)	PID の説明	ドライブ タイプ	容量
UCS-SD480G63X-EP	480 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 6GSATA SSD (3 倍の耐久性)	SATA	480 GB
UCS-SD960G63X-EP	960 GB 2.5 インチ Enterprise performance 6GSATA SSD (3 倍の耐久性)	SATA	960 GB
UCS-SD19T63X-EP	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise performance 6GSATA SSD (3 倍の耐久性)	SATA	1.9 TB
UCS-SD38T63X-EP	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise performance 6GSATA SSD (3 倍の耐久性)	SATA	3.8 TB
UCS-SDB4800A1P	480 GB 2.5 インチ 15 mm Solidigm S4620 Enter Perf 6G SATA 3X SSD	SATA	480 GB
UCS-SDB9600A1P	960 GB 2.5 インチ 15 mm Solidigm S4620 Enter Perf 6G SATA 3X SSD	SATA	960 GB
UCS-SDB1T90A1P	1.9 TB 2.5 インチ 15 mm Solidigm S4620 Enter Perf 6G SATA 3X SSD	SATA	1.9 TB
UCS-SDB3T80A1P	3.8 TB 2.5 インチ 15 mm Solidigm S4620 Enter Perf 6G SATA 3X SSD	SATA	3.8 TB
<b>Enterprise Value SAS/SATA SSD (高耐久性、最大 10X または 3X DWPD (Drive Writes Per Day) 対応)</b>			
UCS-SD19TKA1X-EV	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	1.9 TB
UCS-SD38TKA1X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12 G SAS SSD	SAS	3.8 TB
UCS-SD76TKA1X-EV	7.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	7.6 TB
UCS-SD15TKA1X-EV	15.3 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	15.3 TB
UCS-SD38TBKANK9	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise value 12G SAS SSD (1DWPD、 SED- FIPS)	SAS	3.8 TB
UCS-SD76TBKANK9	7.6 TB Enterprise value SAS SSD (1DWPD、 SED- FIPS)	SAS	7.6 TB
UCS-SD960G6S1X-EV	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	960 GB
UCS-SD19T6S1X-EV	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	1.9 TB
UCS-SD38T6S1X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	3.8 TB
UCS-SD76T6S1X-EV	7.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	7.6 TB
UCS-SDB960SA1V	960 GB 2.5 インチ 6G SATA Enter Value 1X Samsung G1PM893A SSD	SATA	960 GB
UCS-SDB1T9SA1V	1.9 TB 2.5 インチ 6G SATA Enter Value 1X Samsung G1PM893A SSD	SATA	1.9 TB
UCS-SDB3T8SA1V	3.8 TB 2.5 インチ 6G SATA Enter Value 1X Samsung G1PM893A SSD	SATA	3.8 TB
UCS-SDB7T6SA1V	7.6 TB 2.5 インチ 6G SATA Enter Value 1X Samsung G1PM893A SSD	SATA	7.6 TB
UCS-SD240GBM1X-EV	240 GB SATA SSD 1DWPD	SATA	240 GB
UCS-SD480GBM1X-EV	480 GB SATA SSD 1DWPD	SATA	480 GB
UCS-SD960GBM1X-EV	960 GB SATA SSD 1DWPD	SATA	960 GB

表 13 選択可能なホットプラグ可能スレッドマウント ドライブ (続き) UCSC-C245-M8SX

製品 ID (PID)	PID の説明	ドライブ タイプ	容量
UCS-SD16TBM1X-EV	1.6 GB SATA SSD 1DWPD	SATA	1.6 TB
UCS-SD19TBM1X-EV	1.9 TB SATA SSD 1DWPD	SATA	1.9 TB
UCS-SD38TBM1X-EV	3.8 TB SATA SSD 1DWPD	SATA	3.8 TB
UCS-SD76TBM1X-EV	7.6 TB SATA SSD 1DWPD	SATA	7.6 TB
UCS-SDB4800A1V	480 GB 2.5 インチ 15 mm Solidigm S4520 Perf 6G SATA 1X SSD	SATA	480 GB
UCS-SDB9600A1V	960 GB 2.5 インチ 15 mm Solidigm S4520 Perf 6G SATA 1X SSD	SATA	960 GB
UCS-SDB3T80A1V	3.8 TB 2.5 インチ 15 mm Solidigm S4520 Enter Perf 6G SATA 1X SSD	SATA	3.8 TB
<b>自己暗号化ドライブ (SED)</b>			
UCS-SD38TBKANK9-D	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise value 12G SAS SSD (1DWPD、SED- FIPS)	SED-FIPS	3.8 TB
UCS-SD76TBKANK9-D	7.6 TB Enterprise value SAS SSD (1DWPD、 SED- FIPS)	SED	7.6 TB
UCS-SD19TEM2NK9-D	1.9 TB Enterprise Value SATA SSD (1X、 SED)	SED	1.9 TB
UCS-SD38TEM2NK9-D	3.8 TB Enterprise Value SATA SSD (1X FWPD、 SED)	SED-FIPS	3.8 TB
UCS-SD76TEM2NK9-D	7.6 TB EGB Enterprise Value SATA SSD (1X、 SED)	SED	7.6 TB
UCS-SD960GM2NK9-D	960 GB Enterprise Value SATA SSD (1X FWPD、 SED)	SED	960 GB
UCS-SD16TBKANK9-D	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise performance 12GSAS SSD (3DWPD、 SED-FIPS)	SED-FIPS	1.6 TB
<b>PCIe/NVMe SFF (2.5 インチ) ドライブ</b>			
UCS-NVME4-1600	1.6 TB 2.5in U.2 P5620 NVMe High Perf High Endurance	NVMe	1.6 TB
UCS-NVME4-3200	3.2 TB 2.5in U.2 P5620 NVMe High Perf High Endurance	NVMe	3.2 TB
UCS-NVME4-6400	6.4 TB 2.5in U.2 P5620 NVMe High Perf High Endurance	NVMe	6.4 TB
UCS-NVME4-1920	1.9 TB 2.5in U.2 P5520 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	1.9 TB
UCS-NVME4-3840	3.8 TB 2.5in U.2 P5520 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	3.8 TB
UCS-NVME4-7680	7.6 TB 2.5in U.2 P5520 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	7.6 TB
UCS-NVME4-15360	15.3 TB 2.5in U.2 P5520 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	15.3 TB
UCS-NVMEQ-1536	15.3 TB 2.5in U.2 P5316 NVMe High Perf Low Endurance	NVMe	15.3 TB
UCS-NVMEG4-M1536	15.3 TB 2.5in U.3 MicronP7450 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	15.3 TB
UCS-NVMEG4-M1600	1.6 TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf High Endurance	NVMe	1.6 TB
UCS-NVMEG4-M1920	1.9 TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	1.9 TB
UCS-NVMEG4-M3200	3.2 TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf High Endurance	NVMe	3.2 TB
UCS-NVMEG4-M3840	3.8 TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	3.8 TB
UCS-NVMEG4-M6400	6.4 TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf High Endurance	NVMe	6.4 TB
UCS-NVMEG4-M7680	7.6 TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	7.6 TB

表 13 選択可能なホットプラグ可能スレッドマウント ドライブ (続き) UCSC-C245-M8SX

製品 ID (PID)	PID の説明	ドライブ タイプ	容量
UCS-NVMEG4-M960	960 GB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	960 GB
UCS-NVB1T6O1P	1.6 TB 2.5 インチ U.2 15mm Solidigm P5620 Hg Perf Hg End 3X NVMe	NVMe	1.6 TB
UCS-NVB3T2O1P	3.2 TB 2.5 インチ U.2 15mm Solidigm P5620 Hg Perf Hg End 3X NVMe	NVMe	3.2 TB
UCS-NVB6T4O1P	6.4 TB 2.5 インチ U.2 15mm Solidigm P5620 Hg Perf Hg End 3X NVMe	NVMe	6.4 TB
UCS-NVB1T9O1V	1.9 TB 2.5 インチ U.2 15mm Solidigm P5520 Hg Perf Med End 1X NVMe	NVMe	1.9 TB
UCS-NVB3T8O1V	3.8 TB 2.5 インチ U.2 15mm Solidigm P5520 Hg Perf Med End 1X NVMe	NVMe	3.8 TB
UCS-NVB7T6O1V	7.6 TB 2.5 インチ U.2 15mm Solidigm P5520 Hg Perf Med End 1X NVMe	NVMe	7.6 TB
UCS-NVB15T01V	15.3 TB 2.5 インチ U.2 15mm Solidigm P5520 Hg Perf Med End 1X NVMe	NVMe	15.3 TB

**ドライブに含まれるアクセサリ / スペア (UCSC-C245-M8SX の場合) :**

- UCSC-BBLKD-M7 は、選択されていない前面および背面のストレージ デバイス用に含まれています。

**注 :** 前面の NVMe ドライブを後で追加する場合は、スペアとしてドライブと、NVMe ケーブルを注文する必要がある場合があります。サポートされる予備の NVMe ケーブルは、システムにインストール / インストールされているドライブ コントローラによって異なります。

## 注意事項

### UCSC-C245-M8SX の場合 :

- 前面 SFF NVMe ドライブ 1 ~ 4 は、CPU2 に直接接続されています。
- 背面 NVMe ドライブは、CPU から直接制御されます。
- NVMe ドライブを選択する場合は、2 つの CPU を選択する必要もあります。
- SFF NVMe ドライブは UEFI モードの場合のみブート可能です。
- すべての HDD が独自の RAID ボリューム内にあり、すべての SSD も独自の RAID ボリューム内にある場合は、HDD と SSD を混在可能です。
- Cisco 24G SAS モジュラ RAID コントローラを使用している場合は、SAS HDD と SAS/SATA SSD を混在させることができます。
- SED ドライブは、次の表の非 SED ドライブと混在可能です : [表 13 \(22 ページ\)](#)
- ライザー 1B の背面 NVMe ドライブは CPU1 に直接接続されます
- ライザー 3B/3D の背面 NVMe ドライブは、直接接続されるため、CPU 2 を必要とします。

## ステップ7 オプションカードを選択します

最新のサーバ互換性については、<https://ucshcltool.cloudapps.cisco.com/public/>にあるハードウェアとソフトウェアの互換性リスト (HCL) を確認してください。

標準搭載されるカードは、次のとおりです。

- モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM)
- 仮想インターフェイスカード (VIC)
- ネットワーク インターフェイス カード (NIC)
- Open Compute Project (OCP) 3.0 NIC
- ホスト バス アダプタ (HBA)

### オプションカードを選択する

使用可能なオプションカードを [表 14](#) に示します。

表 14 使用可能な PCIe オプションカード

製品 ID (PID)	PID の説明	参照先	カードサイズ <sup>1</sup>
<b>モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) /OCP</b>			
UCSC-M-V5Q50GV2-D	Cisco UCS VIC 15427 クワッド ポート CNA MLOM (セキュア ブート付き)	mLOM	HHHL、SS
UCSC-M-V5D200GV2D	Cisco UCS VIC 15238 デュアル ポート CNA MLOM (セキュア ブート付き)	mLOM	HHHL、SS
UCSC-O-ID10GC <sup>2</sup>	Intel X710T2LOCPV3G1L 2x10GbE RJ45 OCP3.0 NIC	mLOM/OCP 3.0 スロット	-
<b>仮想インターフェイスカード (VIC)</b>			
UCSC-P-V5Q50G-D	Cisco UCS VIC 15425 クワッド ポート 10/25/50G CNA PCIE	ライザー 1 または 2	HHHL、SS
UCSC-P-V5D200G-D	Cisco UCS VIC 15235 デュアル ポート 40/100/200G CNA PCIE	ライザー 1 または 2	HHHL、SS
<b>ネットワーク インターフェイス カード (NIC)</b>			
<b>1 GbE NIC</b>			
UCSC-P-IQ1GC	Cisco-Intel I710-T4L 4x1GBASE-T NIC	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
<b>10 GbE NIC</b>			
UCSC-PCIEID10GF-D	Intel X710-DA2 デュアル ポート 10Gb SFP+ NIC	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
UCSC-P-ID10GC-D	Cisco-Intel X710T2LG 2x10 GbE RJ45 PCIe NIC	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS



表 14 使用可能な PCIe オプション カード (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明	参照先	カード サイズ <sup>1</sup>
<b>25 GbE NIC</b>			
UCSC-P-I8D25GF-D <sup>3</sup>	Cisco-Intel E810XXVDA2 2x25/10 GbE SFP28 PCIe NIC	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、SS
UCSC-P-N6D25GF-D <sup>3</sup>	Cisco-NVDA MCX631102AS-ADAT CX6Lx 2x25GbE SFP28 x8 PCIe NIC	ライザー 1、2、 または 3	HHHL、SS
<b>100 GbE NIC</b>			
UCSC-P-I8D100GF-D <sup>3</sup>	Cisco-Intel E810CQDA2 2x100 GbE QSFP28 PCIe NIC	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、SS
UCSC-P-MDD100GF-D	Cisco-MLNX MCX623106AC-CDAT GbE 2x100G QSFP56 PCIe NIC	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、SS
<b>ホスト バス アダプタ (HBA)</b>			
UCSC-P-Q6D32GF-D	Cisco-QLogic QLE2772 2x32GFC Gen 6 Enhanced PCIe HBA	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、SS
UCSC-PCIEQD16GF-D	Qlogic QLE2692 デュアル ポート 16G FC HBA	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、SS

## 注：

- HHHL = ハーフハイト、ハーフレンクス。HHHL = ハーフハイト、ハーフレンクス。SS = シングルスロット。DS = ダブルスロット
- UCSC-O-ID10GC は OCP 3.0 アダプタであり、特別な機械的コネクタアドオンを使用して mLOM / OCP 3.0 スロットに取り付けます。インストール手順については、  
[https://www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified\\_computing/ucs/c/hw/c245m6/install/c245m6.html](https://www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/c245m6/install/c245m6.html)を参照してください。
- 存在する場合、推奨されるファン速度制御ポリシー設定は [balanced] です

## 不具合

## ■ 1 CPU システムの場合：

- ライザー 1A および 1C のすべての PCIe スロットは、PCIe カードでサポートされています。
- ライザー 2 および 3 は、1-CPU システムにはサポートされません。
- 1 つのプラグイン PCIe VIC カードのみを 1-CPU システムに取り付けることができ、ライザー 1A のスロット 1 または 2、またはライザー 1C のスロット 1 に取り付ける必要があります。
- mLOM VIC カードをシャーシ内部の mLOM/OCP 3.0 スロットに取り付けるように注文して、2 枚の VIC カードを同時に動作させることができます。ダブル幅 GPU を注文する場合は、スロット 2 に取り付ける必要があります。PCIe VIC をスロット 1 に取り付けることができます。プラグイン カードと mLOM/OCP 3.0 VIC カードの選択については、[表 14 \(26 ページ\)](#)を参照してください。

## ■ 2 CPU システムの場合：

- ライザー 1、2、および 3 のすべての PCIe スロットは、PCIe カードでサポートされています。

- シャーシの内部の mLOM スロットに設置する mLOM VIC カードを注文することができます。最大 2 個の PCIe VIC を設置可能です。
  - ライザー 1A と 2A を選択した場合、ライザー 1A のスロット 2 とライザー 2A のスロット 5 に 2 つの PCIe VIC を取り付けることができます。GPU がライザー 1 のスロット 2、またはライザー 2A のスロット 5 に設置されている場合、NCSI の機能は自動的にライザー 1 A のスロット 1 またはライザー 2A のスロット 4 に切り替えられます。したがって、Cisco PCIe VIC は、GPU がライザー 1A のスロット 2 とライザー 2A のスロット 5 に取り付けられている場合、ライザー 1A のスロット 1 とライザー 2A のスロット 4 に取り付けることができます。
  - ライザー 1C および 2C が選択されている場合、2 つの PCIe VIC をライザー 1C のスロット 1 とライザー 2C のスロット 4 に取り付けます。

プラグインカードと mLOM VIC カードの選択については、[表 15 \(30 ページ\)](#) を参照してください。PCIe スロットの物理的な説明については、[上部カバーがオフの C245 M8 サーバー \(47 ページ\)](#) と下記の表も参照してください。

- このサーバでは、最大 2 つの PCIe Cisco VIC と MLOM VIC がサポートされます。シングルワイヤ管理は一度に 1 つの VIC でのみサポートされます。サーバに複数の VIC がインストールされている場合、NCSI が有効になっているスロットは一度に 1 つだけであり、シングルワイヤ管理の場合、NCSI 管理トラフィックでは、MLOM スロット、次にライザー 1A のスロット 2/ ライザー 1C のスロット 1、ライザー 2A のスロット 5/ ライザー 2C のスロット 4 が優先されます。複数のカードを装着する場合は、上記の優先順位でシングルワイヤ管理ケーブルを接続します。
- mLOM スロットに取り付けるとき、mLOM VIC または OCP NIC のどちらか（両方はできません）を発注できます。OCP NIC を注文する場合は、OCP NIC を mLOM スロットに取り付けるために OCP メカニカル キット (UCSC-OCP3-KIT) も取り付けする必要があります。



**注：**

- UCSM マネージド サーバは、PCIe VIC がインストールされているか、VIC が MLOM スロットにインストールされている場合のみ発見可能です。
- 一部の Cisco UCS 仮想インターフェイスカードには、VIC セキュア ブートテクノロジーが組み込まれており、サーバの起動時に VIC ハードウェアとファームウェアの整合性が確保されます。VIC セキュア ブートは Cisco のサーバレベルのセキュアブートとは無関係ですが、どちらのテクノロジーもお客様の機器が正規品であり、検証済みのファームウェアを実行していることを保証する Cisco の信頼モデルに貢献します。
- シスコの価格リストには掲載されていないが、オペレーティングシステムが選択したカードと互換性があるか確認する、または UCS C240 M7 サーバで動作する追加のカードを確認するには、「[ハードウェア互換性リスト](#)」リンクを確認します。

## オプションの PCIe オプション カード アクセサリを選択する

- 最初の起動時にサードパーティのイーサネット アダプタでは、最初に選択した光モジュールおよびケーブルとの相互運用性がテストされました。相互運用可能な光およびケーブルの初期リストについては、次の製品概要を確認してください。  
<https://www.cisco.com/c/en/us/products/servers-unified-computing/third-party-adapters-listing.html>
- 15428 および VIC 15238 のサポートされる光およびケーブルのリストについては、次の VIC 15000 シリーズ データ シートを参照してください。  
<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/interfaces-modules/unified-computing-system-adapters/ucs-vic-15000-series-ds.htm>
- Cisco Transceiver Module Group (TMG) は、Cisco の光およびケーブルを使用してテストを実施し、その結果を TMG 互換性マトリックスで公開しています。光モジュールおよび DAC との最新の互換性については、<https://tmgmatrix.cisco.com/> を参照してください。
- その他の接続オプションについては、次のリンクを参照してください。

Intel :
<a href="#">製品ガイド</a>
<a href="#">速度に関するホワイトペーパー</a>

## ステップ8 GPU カードを選択する (オプション)、ページ

### GPU オプションの選択

利用可能な GPU PCIe オプションとライザー スロットの互換性は、[表 15](#) に記載されています。



**注意：** 256 GB DIMM は GPU カードと組み合わせることができず、周囲温度は最大 28°C に制限されます。



#### 注：

- GPU を混在させることはできません。
- CIMC および UCSM 管理では固有の SBIOS ID が必要になるため、GPU カードはすべてシスコから購入してください。
- TDP が 150W 以上の GPU を注文した場合は、3 つのライザーすべてが必要であり、GPU エアブロッカーは、システム内の空のライザーの中央のスロットに取り付けられます。
- GPU がライザー 1A/1C のスロット 2、またはライザー 2A/2C のスロット 5 に設置されている場合、NCSI の機能は自動的にライザー 1A/1C のスロット 1 またはライザー 2A/2C のスロット 4 に切り替えられます。したがって GPU がスロット 2 と 5 に装着されている場合、Cisco PCIe VIC はスロット 1 と 4 に装着できます。複数の GPU を注文する場合は、[表 15 \(30 ページ\)](#) に示すように取り付ける必要があります。
- GPU の取り付け手順については、『[取り付けガイド](#)』を参照してください。

表 15 選択可能な PCIe GPU カード

GPU 製品 ID (PID)	PID の説明	カードサイズ	ノードごとの最大 GPU	ライザー スロットの互換性 <sup>1</sup>			
				ライザー 1A/1C	ライザー 2A/2C	ライザー 3C <sup>2</sup>	ライザー 1B/3A/3B
UCSC-GPU-H100-NVL <sup>3</sup>	NVIDIA H100 : 400W、92GB、2-slot FHFL GPU	ダブル幅	2	スロット 2 (ライザー 1C のみ)	スロット 5 (ライザー 2C のみ)	適用対象外	適用対象外
UCSC-GPU-L40	NVIDIA L40 : 300W、48GB、2 スロット FHFL GPU	ダブル幅	3	スロット 2	スロット 5	スロット 7	該当なし
UCSC-GPU-L4 <sup>4</sup>	NVIDIA L4:70W、24GB、1 スロット HHL GPU	シングルワイド	8	すべてのスロット	すべてのスロット	スロット 7	スロット 7
UCSC-GPU-L40S	NVIDIA L40S : 350W、48GB、2 スロット FHFL GPU	ダブル幅	2	スロット 2	スロット 5	適用対象外	適用対象外
UCSC-GPU-A16-D	NVIDIA A16 PCIe 250W 4X16GB	ダブル幅	3	スロット 2	スロット 5	スロット 7	該当なし

表 15 選択可能な PCIe GPU カード

GPU 製品 ID (PID)	PID の説明	カード サイズ	ノードご との最大 GPU	ライザー スロットの互換性 <sup>1</sup>
GPU に含まれるアクセサリ / スペア :				
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ GPU 対応構成を注文すると、サーバにはロープロファイル ヒートシンク PID (UCSC-HSLP-C45M8) と、GPU 用の特別なエアブロッカー PID (UCSC-RISAB-245M8) が付属しています。</li> <li>■ エア ダクト (UCSC-GPUAD-C245M8) は、ダブル幅の GPU に自動的に<b>含まれません</b>が、構成時に選択する必要があります。GPU UCSC-GPU-L4 の場合、<b>エア ダクトは必要ありません</b>。</li> <li>■ UCSC-GPU-L40S GPU の選択に含まれる CBL-G5GPU-C240M7 電源ケーブル。</li> <li>■ UCSC-GPU-L40 GPU の選択に含まれる CBL-L40GPU-C240M7 電源ケーブル。</li> </ul> <p><b>注：</b>後で GPU を非 GPU 対応構成システムに追加する場合は、システム内の空のライザー、GPU エアダクト、ロープロファイル ヒートシンク、および必要なケーブルに GPU エアブロッカーをスペアの GPU と一緒に注文する必要があります。</p>				

**注：**

1. 1C と 2C は第 5 世代ライザーで、1A と 2A は第 4 世代ライザーです。
2. サーバは、ライザー 3C で 1 つのフルハイト、フルレンジ、ダブル幅 GPU (PCIe スロット 7 のみ) をサポートします。
3. 2H'CY2024 に提供開始
4. L4 は、PCIe ライザーのすべてのスロットでサポートされます。ライザー 1A+2A+3A があり、8 つのスロットすべてに L4 を装着する場合、最大値は 8 になります。ケーブルは不要です。

## ステップ9 電源ユニットを注文する

電源ユニットは、M6 C シリーズ サーバへのホットプラグおよび工具不要の装着が可能な、共通の電気および物理設計を使用しています。各電源ユニットは、高効率の動作が保証されており、複数の出力オプションを提供します。このため、ユーザーはサーバ構成に基づいて「適切なサイズ」を選択でき、電力効率を向上させ、全体的なエネルギー コストを削減し、データセンター内での不必要な電力消費を回避できます。選択したオプション (CPU、ドライブ、メモリなど) に応じて必要な電力を計算するには、次のリンクにある電力計算ツールを使用してください。

<http://ucspowercalc.cisco.com> [ 英語 ]



### 警告：

- 2024 年 1 月 1 日以降、欧州連合 (EU)、欧州経済領域 (EEA)、英国 (UK)、スイス、および Lot 9 規制を採用しているその他の国への出荷が許可されるのは、Titanium 定格の PSU のみです。
- DC PSU は Lot 9 規制の影響を受けず、EU/UK Lot 9 に準拠

表 16 電源装置

製品 ID (PID)	PID の説明
<b>PSU (入力ハイ ライン 210VAC)</b>	
UCSC-PSU1-1200W-D	C シリーズ サーバ用の 1200W チタニウム電源
UCSC-PSUV21050D-D	ラック サーバー用 Cisco UCS 1050W -48V DC 電源
UCSC-PSU1-1600W-D	UCS 1600W AC PSU Platinum (非 EU/UK Lot 9 準拠)
UCSC-PSU1-2300W-D	ラック サーバー チタン 用 Cisco UCS 2300W AC 電源
<b>PSU (入力ロー ライン 110VAC)</b>	
UCSC-PSU1-1600W-D	UCS 1600W AC PSU Platinum (非 EU/UK Lot 9 準拠)
UCSC-PSU1-2300W-D	ラック サーバー チタン 用 Cisco UCS 2300W AC 電源



注：1 台のサーバで 2 台の電源ユニットを使用する場合は、両方の電源ユニットが同一である必要があります。

## ステップ 10 入力電源コードを選択する

表 17 および 表 18 を使用して、適切な AC 電源コードを選択します。電源コードは最大 2 本選択できます (省略可)。オプションの R2XX-DMYMPWRCORD を選択した場合、サーバーに電源コードは付属しません。



注: 表 17 に、2300 W 未満の電源を使用するサーバの電源コードを示します。表 18 は、2300 W の電源を使用するサーバの電源コードを示します。2300 W 電源装置の電源コードは C19 コネクタを使用するため、2300 W 電源装置のコネクタにのみ適合します。

表 17 使用可能な電源コード (2300 W 未満のサーバ PSU 用)

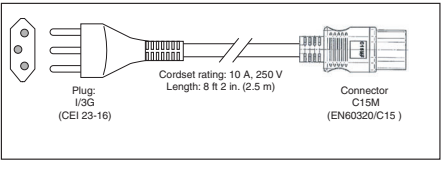
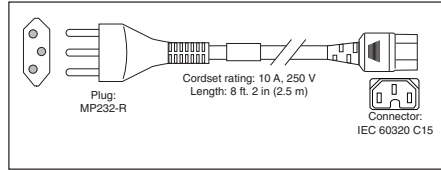
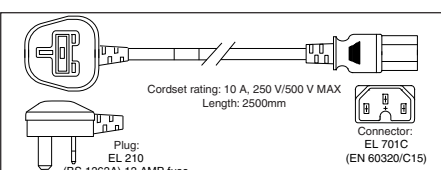
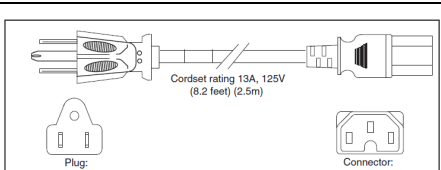
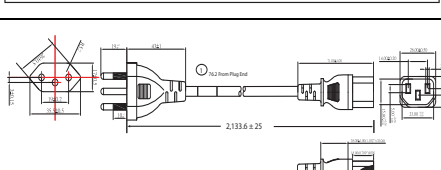
製品 ID (PID)	PID の説明	イメージ
電源ケーブルなし	環境に優しいグリーン オプション、電源ケーブルは出荷されません	
R2XX-DMYMPWRCORD	電源コードなし (電源コードを選択しない場合のダミー PID)	該当なし
CAB-48DC-40A-8AWG	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A	
CAB-N5K6A-NA	電源コード、200/240 V 6 A (北米)	
CAB-AC-L620-C13	AC 電源コード、NEMA L6-20 - C13、2 m/6.5 フィート	
CAB-C13-CBN	CABASY、ワイヤ、ジャンパコード、27 インチ L、C13/C14、10A/250V	
CAB-C13-C14-2M	CABASY、ワイヤ、ジャンパコード、PWR、2 m、C13/C14、10A/250V	



表 17 使用可能な電源コード (2300 W 未満のサーバ PSU 用)

製品 ID (PID)	PID の説明	イメージ
CAB-C13-C14-AC	CORD, PWR, JMP, IEC60320/C14, IEC6 0320/C13, 3.0M	
CAB-250V-10A-AR	電源コード、250 V、10 A (アルゼンチン仕様)	
CAB-9K10A-AU	電源コード、250 VAC、10 A、3112 プラグ (オーストラリア)	
CAB-250V-10A-CN	AC 電源コード、250 V、10 A (中国)	
CAB-9K10A-EU	電源コード、250 VAC、10 A、CEE 7/7 プラグ (EU)	
CAB-250V-10A-ID	電源コード、250 V、10 A (インド仕様)	
CAB-C13-C14-3M-IN	電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 3 m、インド	図なし
CAB-C13-C14-IN	電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 1.4 m、インド	図なし
CAB-250V-10A-IS	電源コード、SFS、250 V、10 A (イスラエル仕様)	

表 17 使用可能な電源コード (2300 W 未満のサーバ PSU 用)

製品 ID (PID)	PID の説明	イメージ
CAB-9K10A-IT	電源コード、250 VAC、10 A、CEI 23-16/VII プラグ (イタリア)	
CAB-9K10A-SW	電源コード、250 VAC 10 A MP232 プラグ (スイス仕様)	
CAB-9K10A-UK	電源コード、250 VAC、10 A、BS1363 プラグ (13 A ヒューズ) (英国)	
CAB-9K12A-NA <sup>1</sup>	電源コード、125 VAC、13 A、NEMA 5-15 プラグ (北米)	
CAB-250V-10A-BR	電源コード、250 V、10 A (ブラジル)	
CAB-C13-C14-2M-JP	電源コード C13-C14、2 m (6.5 フィート)、日本 PSE マーク	図なし
CAB-9K10A-KOR <sup>1</sup>	電源コード、125 VAC 13 A KSC8305 プラグ (韓国)	図なし
CAB-ACTW	AC 電源コード (台湾)、C13、EL 302、2.3 m	図なし
CAB-JPN-3PIN	日本仕様、90-125 VAC 12 A NEMA 5-15 プラグ、2.4 m	図なし

## 注:

- この電源コードは定格が 125 V で、定格 1050 W 以下の PSU のみをサポートします。

表 18 使用可能な電源コード (2300 W PSU のサーバ用)

製品 ID (PID)	PID の説明	イメージ
CAB-C19-CBN	キャビネット ジャンパ電源コード、250 VAC 16 A、C20-C19 コネクタ	該当なし
CAB-S132-C19-ISRL	S132 ~ IEC-C19 14 フィート、アルゼンチン仕様	図なし
CAB-IR2073-C19-AR	IRSM 2073 to IEC-C19、14 フィート、アルゼンチン仕様	図なし
CAB-BS1363-C19-UK	BS-1363 to IEC-C19、14 フィート、英国仕様	図なし
CAB-SABS-C19-IND	SABS 164-1 to IEC-C19、インド仕様	図なし
CAB-C2316-C19-IT	CEI 23-16 to IEC-C19、14 フィート、イタリア仕様	図なし
CAB-L520P-C19-US	NEMA L5-20 - IEC-C19、6 フィート、米国仕様	図なし
CAB-US515P-C19-US	NEMA 5-15 - IEC-C19 13 フィート、米国仕様	図なし
CAB-US520-C19-US	NEMA 5-20 ~ IEC-C19 14 フィート米国仕様	図なし
CAB-US620P-C19-US	NEMA 6-20 to IEC-C19 13 フィート、米国仕様	図なし

## ステップ 11 工具不要レール キットとオプションのリバーシブルなケーブル マネジメント アームを選択する

### 工具不要レール キットを選択する

表 19 から工具不要レール キット、またはレール キットを選択します。

表 19 工具不要レール キットのオプション

製品 ID (PID)	PID の説明
UCSC-RAIL-D	C225 & C245 M8 ラック サーバー用ボール ベアリング レール キット
UCSC-RAIL-NONE-D	レール キットオプションなし



注：シスコでは、レールキットの最小数量を 1 つにすることを推奨しています。

### オプションのリバーシブル ケーブル マネージメント アームを選択する

リバーシブル ケーブル マネージメント アームは、サーバ背面の右または左のスライドレールのどちらかに取り付けて、ケーブルの整理に使用します。ケーブル マネージメント アームを注文する場合は、表 20 を参照してください。

表 20 ケーブル マネージメント アーム

製品 ID (PID)	PID の説明
UCSC-CMA-C240-D	C240 M8 ボール ベアリング レール キット用のリバーシブル CMA

工具不要レールキットとケーブル マネージメント アームの詳細については、次の URL の「Cisco UCS C245 M8 サーバー インストールおよびサービス ガイド」を参照してください。

[https://www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified\\_computing/ucs/c/hw/c245m6/install/c245m6.html](https://www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/c245m6/install/c245m6.html)



注：UCS C245 M8 サーバをラックにマウントする場合は、工具不要レール キットを選択する必要があります。M5 サーバと M6 サーバでは、同じレール キットと CMA を使用します。

## ステップ 12 管理設定を選択する (オプション)

C245 M8 サーバの NIC モードは、デフォルトで [ 共有 LOM 拡張 (Shared LOM Extended) ] に構成されます。この NIC モードでは、Cisco Integrated へのアクセスに、任意の LOM ポートまたはアダプタカードポートを使用できます。



注:

- C245 M8 サーバには LOM ポートがありません。VIC または OCP カードを使用せず注文したサーバは、構成可能な SW PID (**UCSC-CCARD-01**) で指定されない限り、専用ネットワーク モードで発送されます。
- すべての NIC モード設定に関する詳細は、以下を参照してください

[https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified\\_computing/ucs/c/hw/c220m6/install/c220m7/m\\_maintaining\\_the\\_server.html?bookSearch=true](https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/c220m6/install/c220m7/m_maintaining_the_server.html?bookSearch=true)

表 21 管理設定の選択情報

製品 ID (PID)	PID の説明
UCSC-DLOM-01-D	C シリーズ サーバ用専用モード BIOS 設定 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ デフォルトの NIC モードを専用 NIC モードに変更するには、このカードを選択します</li> <li>■ Dedicated NIC モードでは、専用の管理ポートを介してのみ CIMC にアクセスできます。</li> <li>■ 管理ポートの位置については、<a href="#">シャーシの背面図 (UCSC-C245-M8SX) (5 ページ)</a> を参照してください。</li> </ul>
UCSC-CCARD-01-D	C シリーズ サーバ用 Cisco カードモード BIOS 設定 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ デフォルトの NIC モードを Cisco カード モードに変更するには、このカードを選択します</li> <li>■ Cisco カードを選択した場合は、VIC または MLOM も構成に含める必要があります。OCP カードが構成に含まれている場合は、VIC カードを選択する必要があります。</li> <li>■ このモードでは、DHCP を使用して CIMC に IP アドレスを割り当てます。それ以降の導入作業は自動化されます。</li> </ul>

さらに、[表 26 \(42 ページ\)](#) に記載されているオプションのソフトウェア PID を注文すると、サーバの各種動作モードを設定できます。

## ステップ 13 セキュリティ デバイスを選択する (オプション)

トラステッド プラットフォーム モジュール (TPM) は、プラットフォーム (サーバ) の認証に使用される情報を安全に格納できるコンピュータ チップ (マイクロコントローラ) です。これらのアーティファクトには、パスワード、証明書、または暗号キーを収録できます。プラットフォームが信頼性を維持していることを確認するうえで効果的なプラットフォームの尺度の保存でも、TPM を使用できます。すべての環境で安全なコンピューティングを実現するうえで、認証 (プラットフォームがその表明どおりのものであることを証明すること) および立証 (プラットフォームが信頼でき、セキュリティを維持していることを証明するプロセス) は必須の手順です。

シャーシ侵入スイッチは、サーバに対して不正アクセスがあった場合に通知します。

セキュリティ デバイスの選択情報を示します [表 22](#)。



### 注:

- このシステムで使用される TPM モジュールは、信頼されたコンピューティンググループ (TCG) で定義されている TPM v2.0 に準拠しています。また SPI にも準拠しています。
- TPM の取り付けは、工場出荷後にサポートされます。ただし、TPM は一方向ネジで取り付けられるため、交換したり、アップグレードしたり、別のサーバに取り付けたりすることはできません。TPM を取り付けしたサーバを返却する場合は、交換用サーバを新しい TPM とともにオーダーする必要があります。

表 22 セキュリティ デバイス

製品 ID (PID)	PID の説明
UCS-TPM2-002D-D	AMD M8 サーバー向け Trusted Platform Module 2.0 FIPS 140-2 および Windows 22 準拠
UCSC-INT-SW02-D	C220、C240 M7 および C245 M8 シャーシ侵入スイッチ
UCSX-TPM-OPT-OUT-D	OPT OUT、TPM 2.0、TCG、FIPS140-2、CC EAL4 + 認定 <sup>1</sup>

### 注:

1. ベアメタルまたはゲスト VM の展開には、Microsoft 認定の TPM 2.0 が必要であることに注意してください。TPM 2.0 のオプトアウトにより、Microsoft 認定資格が無効になります

## ステップ 14 ロックキー付きセキュリティ ベゼルを選択する (オプション)

シャーシ前面にオプションのロックベゼルを取り付けることで、ドライブへの不正アクセスを防止できます。

表 23 からロック ベゼルを選択します。

表 23 ロック ベゼル オプション

製品 ID (PID)	説明
UCSC-BZL-C240-D	セキュリティ ベゼル



## ステップ 15 M.2 SATA SSD を選択する (オプション)

- ブート用に最適化された RAID コントローラ (表 25 を参照) とともに、表 24 から 1 個または 2 個の同一の M.2 SATA SSD を注文します。マザーボード上のモジュール コネクタの位置については、図 5、(47 ページ) を参照してください。マザーボード コネクタは、エクステンダ ボードを接続し、エクステンダ ボードはブート最適化 RAID コントローラを接続します。各ブート用に最適化された RAID コントローラは、最大 2 個の SATA M.2 SSD に対応できます。



### 注：

- M.2 SATA SSD をブート専用デバイスとして使用することをお勧めします。
- ブートに最適化された RAID コントローラには、1 台または 2 台の同一の M.2 SATA SSD を注文します。
- 容量の異なる M.2 SATA SSD を混在させることはできません。

表 24 M.2 SATA SSD

製品 ID (PID)	PID の説明
UCS-M2-I240GB-D	240GB SATA M.2 SSD
UCS-M2-I480GB-D	480GB SATA M.2 SSD
UCS-M2-240G-D	240GB M.2 SATA Micron G2 SSD
UCS-M2-480G-D	480GB M.2 SATA SSD
UCS-M2-960G-D	960GB M.2 SATA Micron G2 SSD

- 表 25 から Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラを注文します。ブート最適化 RAID コントローラはマザーボード上のエクステンダ ボードに接続し、2 個までの M.2 SATA ドライブを保持します。



### 注：

- Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラは、VMware、Windows、および Linux オペレーティング システムをサポートします。
- Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラは RAID 1 および JBOD モードをサポートします
- Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラは、240GB、480GB、および 960GB M.2 SSD でのみ使用できます。
- CIMC は、ポリュームの設定とコントローラおよび取り付け済みの SATA M.2 のモニタリングに対応しています。
- SATA M.2 ドライブは UEFI モードでのみ起動できます。レガシ ブート モードはサポートされていません。
- ホットプラグの交換はサポートされていません。サーバの電源をオフにする必要があります。

表 25 ブート最適化 RAID コントローラ

製品 ID (PID)	PID の説明
UCS-M2-HWRAID-D	Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラ (最大 2 台の M.2 SATA SSD を保持)

ブート最適化 RAID コントローラ含まれるアクセサリ / スペア：

- UCSC-M2EXT-240-D は、このブート最適化 RAID コントローラの選択に含まれています。

注：後で UCS-M2-HWRAID-D= をスペアとして追加する場合は、UCSC-M2EXT-240-D= を一緒に注文する必要があります。

## ステップ 16 オペレーティング システムと付加価値ソフトウェアを選択する

### 選択

- Cisco ソフトウェア (表 26)
- オペレーティング システム (表 27)



#### 注:

- オペレーティングシステムのガイダンスについては、<https://ucshcltool.cloudapps.cisco.com/public/> を参照してください。
- VMware はコンプライアンス保留中です。[Compute-Vmware-Hold@cisco.com](mailto:Compute-Vmware-Hold@cisco.com) メイラーに連絡して、VMware ライセンスの受信が許可されているかどうかを確認してください。

表 26 OEM ソフトウェア

製品 ID (PID)	PID の説明
<b>VMware vCenter</b>	
VMW-VCS-STD-D1A	VMware vCenter 7 Server Standard、1 年サポートが必要
VMW-VCS-STD-D3A	VMware vCenter 7 Server Standard、3 年サポートが必要
VMW-VCS-STD-D5A	VMware vCenter 7 Server Standard、5 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-D1A	VMware vCenter Server 7 Foundation (4 ホスト)、1 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-D3A	VMware vCenter Server 7 Foundation (4 ホスト)、3 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-D5A	VMware vCenter Server 7 Foundation (4 ホスト)、5 年サポートが必要

表 27 オペレーティング システム

製品 ID (PID)	PID の説明
<b>Microsoft Windows Server</b>	
MSWS-22-ST16CD	Windows Server 2022 Standard (16 コア /2 VM)
MSWS-22-ST16CD-NS	Windows Server 2022 Standard (16 コア /2 VM)、Cisco SVC なし
MSWS-22-DC16CD	Windows Server 2022 Data Center (16 コア /VM 無制限)
MSWS-22-DC16CD-NS	Windows Server 2022 DC (16 コア /VM 無制限)、Cisco SVC なし
<b>Red Hat</b>	
RHEL-2S2V-D1A	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、1 年サポートが必要

表 27 オペレーティング システム (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
RHEL-2S2V-D3A	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、3 年サポートが必要
RHEL-2S2V-D5A	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、5 年サポートが必要
RHEL-VDC-2SUV-D1A	仮想データセンター用 RHEL (1 ~ 2 CPU、VN 無制限)、1 年サポートが必要
RHEL-VDC-2SUV-D3A	仮想データセンター用 RHEL (1 ~ 2 CPU、VN 無制限)、3 年サポートが必要
RHEL-VDC-2SUV-D5A	仮想データセンター用 RHEL (1 ~ 2 CPU、VN 無制限)、5 年サポートが必要
<b>Red Hat Ent Linux/High Avail/Res Strg/Scal</b>	
RHEL-2S2V-D1S	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、プレミアム 1 年 SnS が必要
RHEL-2S2V-D3S	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、プレミアム 3 年 SnS が必要
RHEL-2S-HA-D1S	RHEL High Availability (1 ~ 2 CPU)、プレミアム 1 年 SnS が必要
RHEL-2S-HA-D3S	RHEL High Availability (1 ~ 2 CPU)、プレミアム 3 年 SnS が必要
RHEL-2S-RS-D1S	RHEL Resilient Storage (1 ~ 2 CPU)、プレミアム 1 年 SnS が必要
RHEL-2S-RS-D3S	RHEL Resilient Storage (1 ~ 2 CPU)、プレミアム 3 年 SnS が必要
RHEL-VDC-2SUV-D1S	仮想データセンター用 RHEL (1 ~ 2 CPU、VN 無制限)、1 年 SnS が必要
RHEL-VDC-2SUV-D3S	仮想データセンター用 RHEL (1 ~ 2 CPU、VN 無制限)、3 年 SnS が必要
<b>Red Hat SAP</b>	
RHEL-SAP-2S2V-D1S	SAP アプリケーション用 RHEL (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、プレミアム 1 年 SnS が必要
RHEL-SAP-2S2V-D3S	SAP アプリケーション用 RHEL (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、プレミアム 3 年 SnS が必要
RHEL-SAPSP-D3S	RHEL SAP Solutions Premium - 3 年間
RHEL-SAPSS-D3S	RHEL SAP Solutions Standard - 3 年間
<b>VMware</b>	
VMW-VSP-STD-D1A	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 1 年サポートが必要
VMW-VSP-STD-D3A	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 3 年サポートが必要
VMW-VSP-STD-D5A	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 5 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-D1A	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 1 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-D3A	VMware vSphere 7 Ent Plus (1 CPU、32 Core) 3 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-D5A	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 5 年サポートが必要

表 27 オペレーティング システム (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
<b>SuSE</b>	
SLES-2S2V-D1A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、1 年サポートが必要
SLES-2S2V-D3A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、3 年サポートが必要
SLES-2S2V-D5A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、5 年サポートが必要
SLES-2SUVM-D1A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、1 年サポートが必要
SLES-2SUVM-D3A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、3 年サポートが必要
SLES-2SUVM-D5A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、5 年サポートが必要
SLES-2S-LP-D1A	SUSE Linux Live Patching アドオン (1 ~ 2 CPU)、1 年サポートが必要
SLES-2S-LP-D3A	SUSE Linux Live Patching アドオン (1 ~ 2 CPU)、3 年サポートが必要
SLES-2S2V-D1S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 1 年 SnS
SLES-2S2V-D3S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 3 年 SnS
SLES-2S2V-D5S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 5 年 SnS
SLES-2SUVM-D1S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、優先 1 年 SnS
SLES-2SUVM-D3S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、優先 3 年 SnS
SLES-2SUVM-D5S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、優先 5 年 SnS
SLES-2S-HA-D1S	SUSE Linux 高可用性拡張 (1 ~ 2 CPU)、1 年 SnS
SLES-2S-HA-D3S	SUSE Linux 高可用性拡張 (1 ~ 2 CPU)、3 年 SnS
SLES-2S-HA-D5S	SUSE Linux 高可用性拡張 (1 ~ 2 CPU)、5 年 SnS
SLES-2S-GC-D1S	SUSE Linux HA 対応 Geo クラスタリング (1 ~ 2 CPU)、1 年 SnS
SLES-2S-GC-D3S	SUSE Linux HA 対応 Geo クラスタリング (1 ~ 2 CPU)、3 年 SnS
SLES-2S-GC-D5S	SUSE Linux HA 対応 Geo クラスタリング (1 ~ 2 CPU)、5 年 SnS
SLES-2S-LP-D1S	SUSE Linux Live パッチ アドオン (1 ~ 2 CPU)、1 年 SnS が必要
SLES-2S-LP-D3S	SUSE Linux Live パッチ アドオン (1 ~ 2 CPU)、3 年 SnS が必要
<b>SLES および SAP</b>	
SLES-SAP-2S2V-D1S	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 1 年 SnS
SLES-SAP-2S2V-D3S	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 3 年 SnS
SLES-SAP-2S2V-D5S	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 5 年 SnS

表 27 オペレーティング システム (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
SLES-SAP2SUVM-D1S	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、優先 1 年 SnS
SLES-SAP2SUVM-D3S	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、優先 3 年 SnS
SLES-SAP2SUVM-D5S	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、優先 5 年 SnS
SLES-SAP-2S2V-D1A	HA 付き SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、1 年サポートが必要
SLES-SAP-2S2V-D3A	HA 付き SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、3 年サポートが必要
SLES-SAP-2S2V-D5A	HA 付き SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、5 年サポートが必要
SLES-SAP2SUVM-D1A	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications HA 付き (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、1 年サポートが必要
SLES-SAP2SUVM-D3A	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications HA 付き (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、3 年サポートが必要
SLES-SAP2SUVM-D5A	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications HA 付き (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、5 年サポートが必要

## ステップ17 オペレーティング システム メディア キットを選択する

オプションのオペレーティング システム メディアを表28 から選択します。

表 28 OS メディア

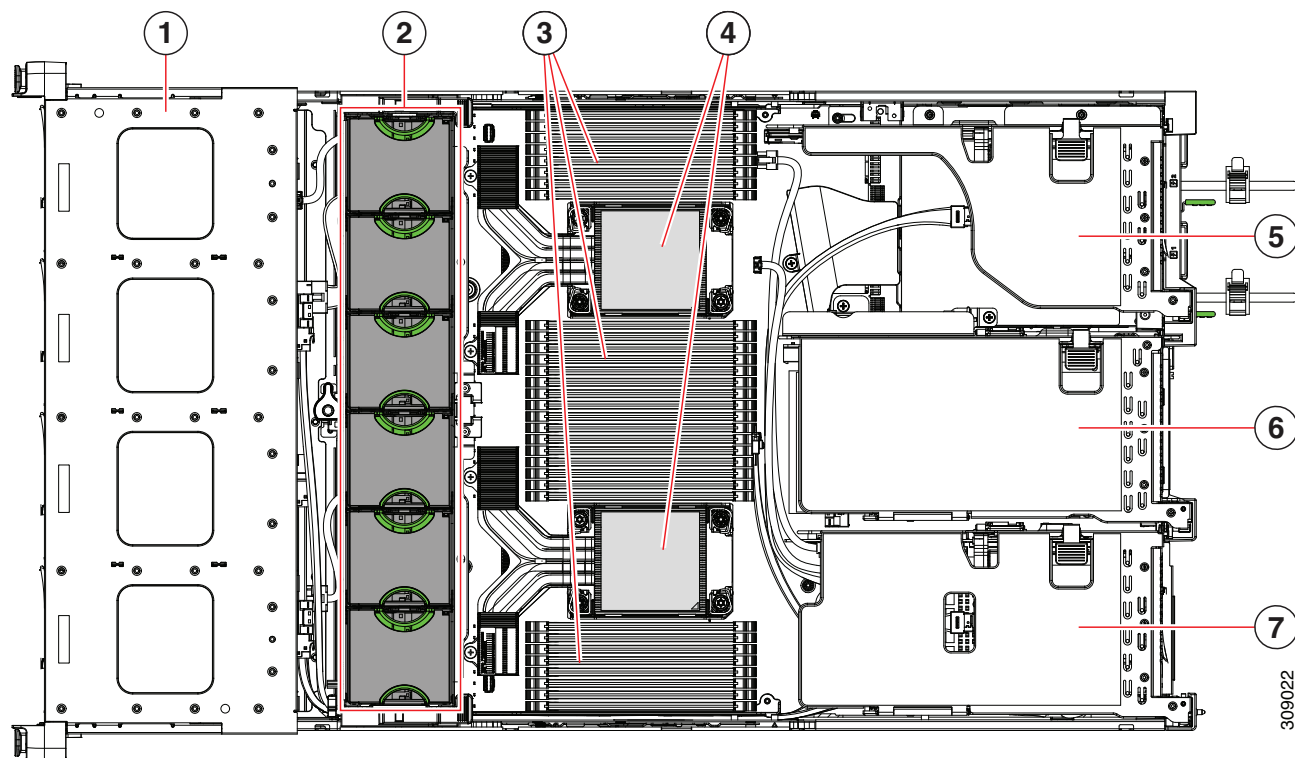
製品 ID (PID)	PID の説明
MSWS-19-ST16C-RM	Windows Server 2019 Standard (16 コア /2 VM)、リカバリ メディア DVD のみ
MSWS-19-DC16C-RM	Windows Server 2019 DC (16 コア /VM 無制限)、リカバリ メディア DVD のみ
MSWS-22-ST16C-RM	Windows Server 2022 Standard (16 コア /2 VM)、リカバリメディア DVD のみ
MSWS-22-DC16C-RM	Windows Server 2022 DC (16 コア /VM 無制限)、リカバリメディア DVD のみ

## 参考資料

### シャーシ

図5は、上部カバーを外した状態の C245 M8 シャーシの内部です。

図5 上部カバーがオフの C245 M8 サーバー



1	フロントローディングドライブ ベイ。	2	冷却ファン モジュール (6、ホットスワップ可能)
3	マザーボード上の DIMM ソケット (CPU あたり 12 個) サーバの動作中は、エアー バッフルが DIMM と CPU の上にあります。エアー バッフルは、この図には表示されていません。	4	CPU ソケット CPU 2 は上部にあり、CPU 1 は下部にあります。

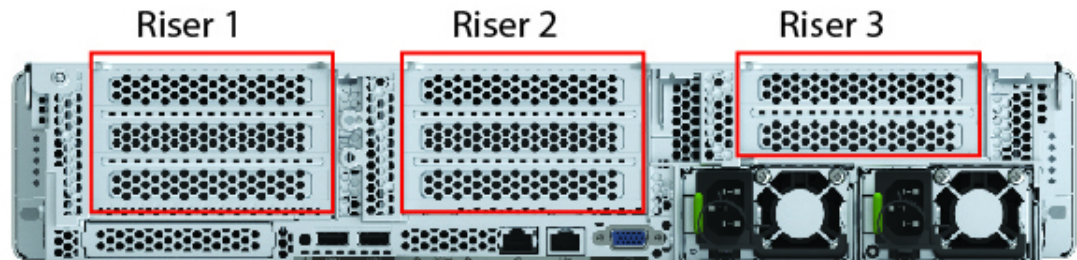


<p>5</p>	<p>PCIe ライザー 3 (PCIe スロット 7 と 8、番号は下から上に付与)、次のオプション付き：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 3A (I/O オプション)：</li> </ul> <p>スロット 7 (x24 機械式、x8 電気式) は、フルハイット、フル長の GPU カードをサポートします</p> <p>スロット 8 (x24 機械式、x8 電気式) は、フルハイット、フル長の GPU カードをサポートします</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 3B (ストレージ オプション)：</li> </ul> <p>ドライブ ベイ 103 (x4 電気) は 2.5 インチ SFF ユニバーサル HDD をサポートします</p> <p>ドライブ ベイ 104 (x4 電気) は 2.5 インチ SFF ユニバーサル HDD をサポートします</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 3C (GPU オプション)：</li> </ul> <p>スロット 7 (x24 機械式、x16 電気式) は、フルハイット、フル長、ダブル幅 GPU カードをサポートします</p> <p>スロット 8 が空 (NCSI サポートなし)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 3D (ストレージ オプション)：</li> </ul> <p>ドライブ ベイ 103 (x4 電気) は 2.5 インチ SFF ユニバーサル HDD をサポートします</p> <p>ドライブ ベイ 104 (x4 電気) は 2.5 インチ SFF ユニバーサル HDD をサポートします</p>	<p>6</p> <p>PCIe ライザー 2 (PCIe スロット 4、5、6 番号は下から上に付与)、次のオプション付き：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2A (I/O オプション)：</li> </ul> <p>スロット 4 (x24 機械式、x8 電気式) は、フルハイット、3/4 長のカードをサポートします。</p> <p>スロット 5 (x24 機械式、x16 電気式) は、フルハイット、フル長の GPU カードをサポートします。</p> <p>スロット 6 (x16 機械式、x8 電気式) は、フルハイット、フル長のカードをサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2C (I/O オプション)：</li> </ul> <p>スロット 4 (x24 機械式、x16 電気式) は、フルハイット、3/4 長のカードをサポートします。</p> <p>スロット 5 (x16 機械式、x16 電気式) は、フルハイット、フル長の GPU カードをサポートします。</p>
<p>7</p>	<p>PCIe ライザー 1 (PCIe スロット 1、2、3 番号は下から上に付与)、次のオプション付き：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1A (I/O オプション)：</li> </ul> <p>スロット 1 (x24 機械式、x8 電気式) は、フルハイット、3/4 長のカードをサポートします。</p> <p>スロット 2 (x24 機械式、x16 電気式) は、フルハイット、フル長の GPU カードをサポートします。</p> <p>スロット 3 (x24 機械式、x16 電気式) は、フルハイット、フル長のカードをサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1B (ストレージ オプション)：</li> </ul> <p>スロット 1 は予約されています</p> <p>ドライブ ベイ 101 (x4 電気) は 2.5 インチ SFF ユニバーサル HDD をサポートします</p> <p>ドライブ ベイ 102 (x4 電気) は 2.5 インチ SFF ユニバーサル HDD をサポートします</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1C (I/O オプション)：</li> </ul> <p>スロット 1 (x24 機械式、x16 電気式) は、フルハイット、3/4 長のカードをサポートします。</p> <p>スロット 2 (x16 機械式、x16 電気式) は、フルハイット、フル長の GPU カードをサポートします。</p>	<p>-</p>

## ライザーカードの設定とオプション

ライザーカードの場所が [図6](#) に示されています。

図6 ライザーカードの場所

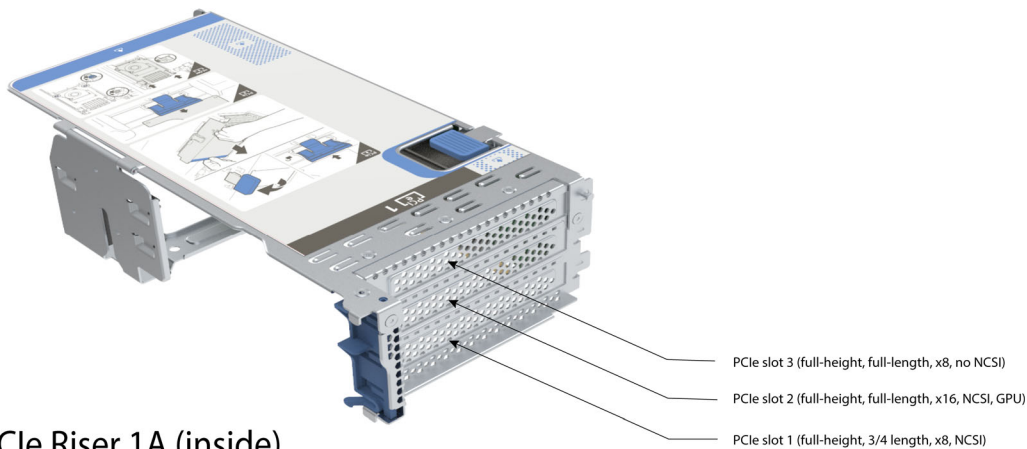


### ライザー 1A

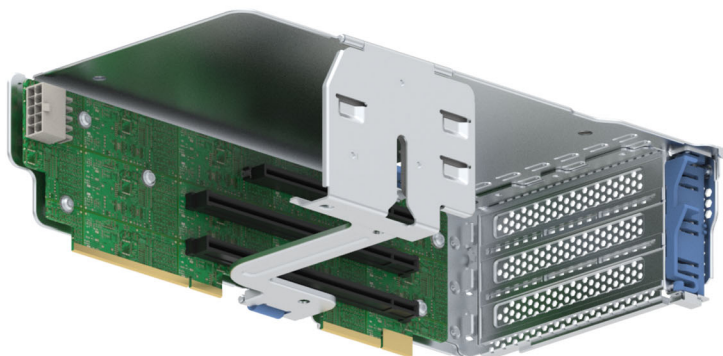
ライザー 1A 機械的な情報は、[図7](#) に示されています。

図7 ライザーカード 1A

#### PCIe Riser 1A (outside)



#### PCIe Riser 1A (inside)

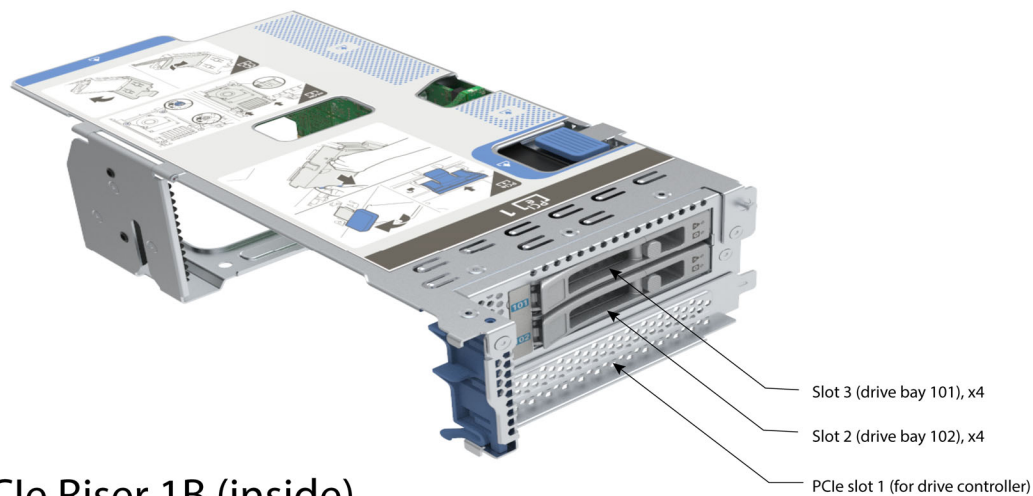


## ライザー 1B

ライザー 1B 機械的な情報は、[図 8](#) に示されています。

図 8 ライザー カード 1B

### PCIe Riser 1B (outside)



### PCIe Riser 1B (inside)

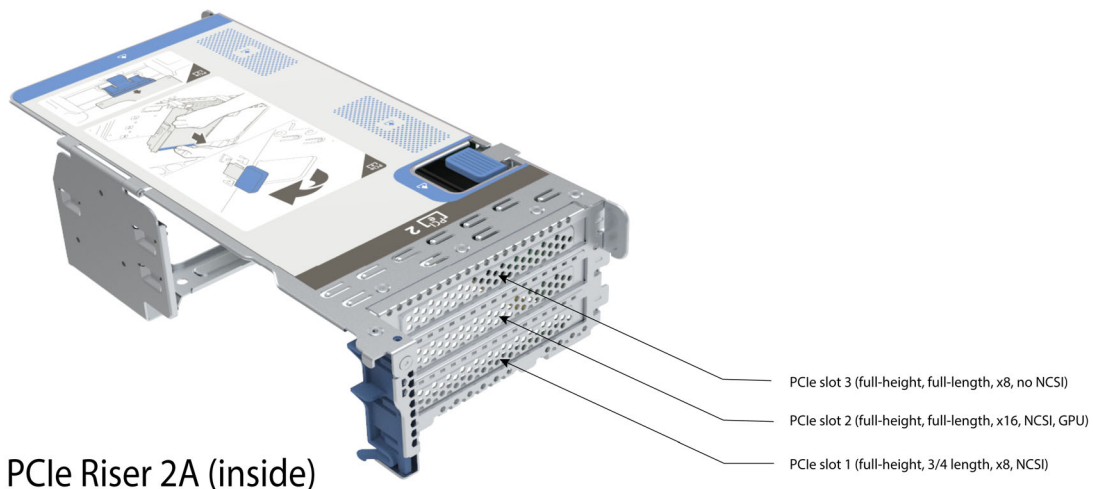


## ライザー 2A

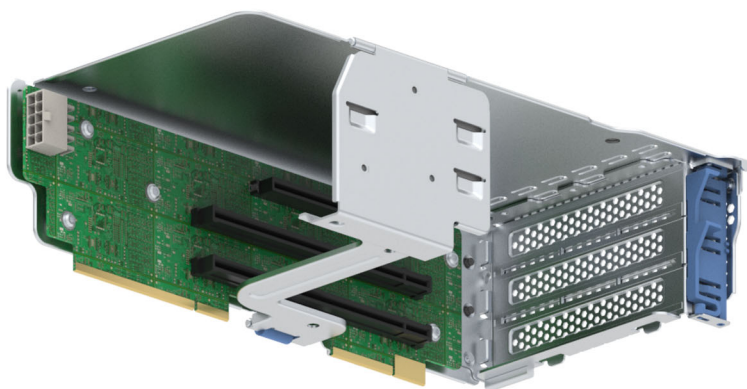
ライザー 2A 機械的な情報は、[図9](#) に示されています。

図9 ライザー カード 2A

PCIe Riser 2A (outside)



PCIe Riser 2A (inside)

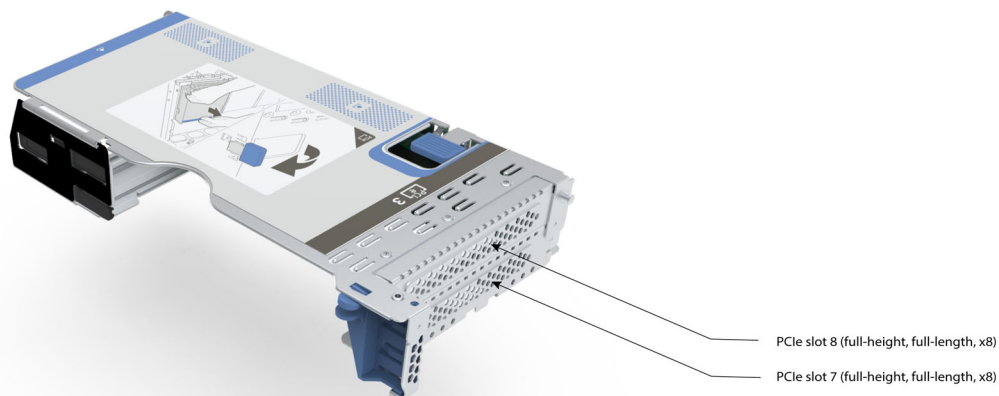


## ライザー 3A

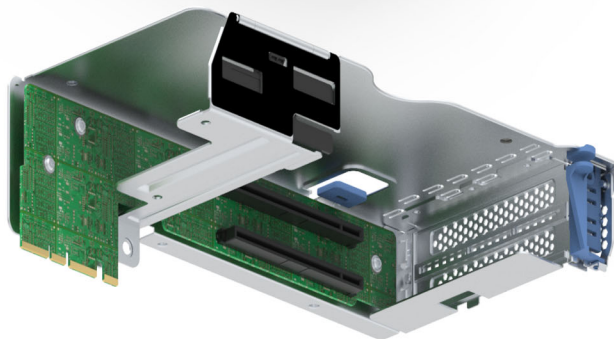
ライザー 3A 機械的な情報は、[図 10](#) に示されています。

図 10 ライザー カード 3A

PCIe Riser 3A (outside)



PCIe Riser 3A (inside)

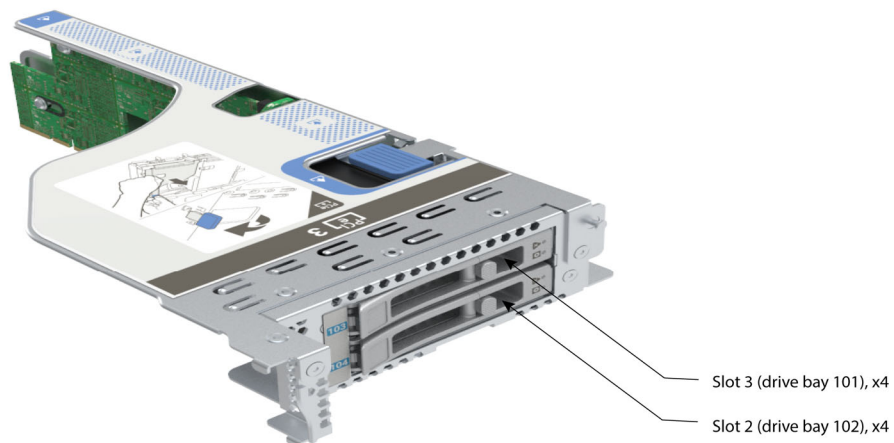


## ライザー 3B

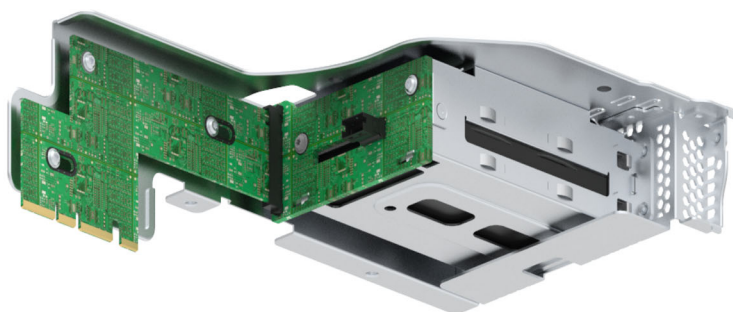
ライザー 3B 機械的な情報は、[図 11](#) に示されています。

図 11 ライザー カード 3B

### PCIe Riser 3B (outside)



### PCIe Riser 3B (inside)

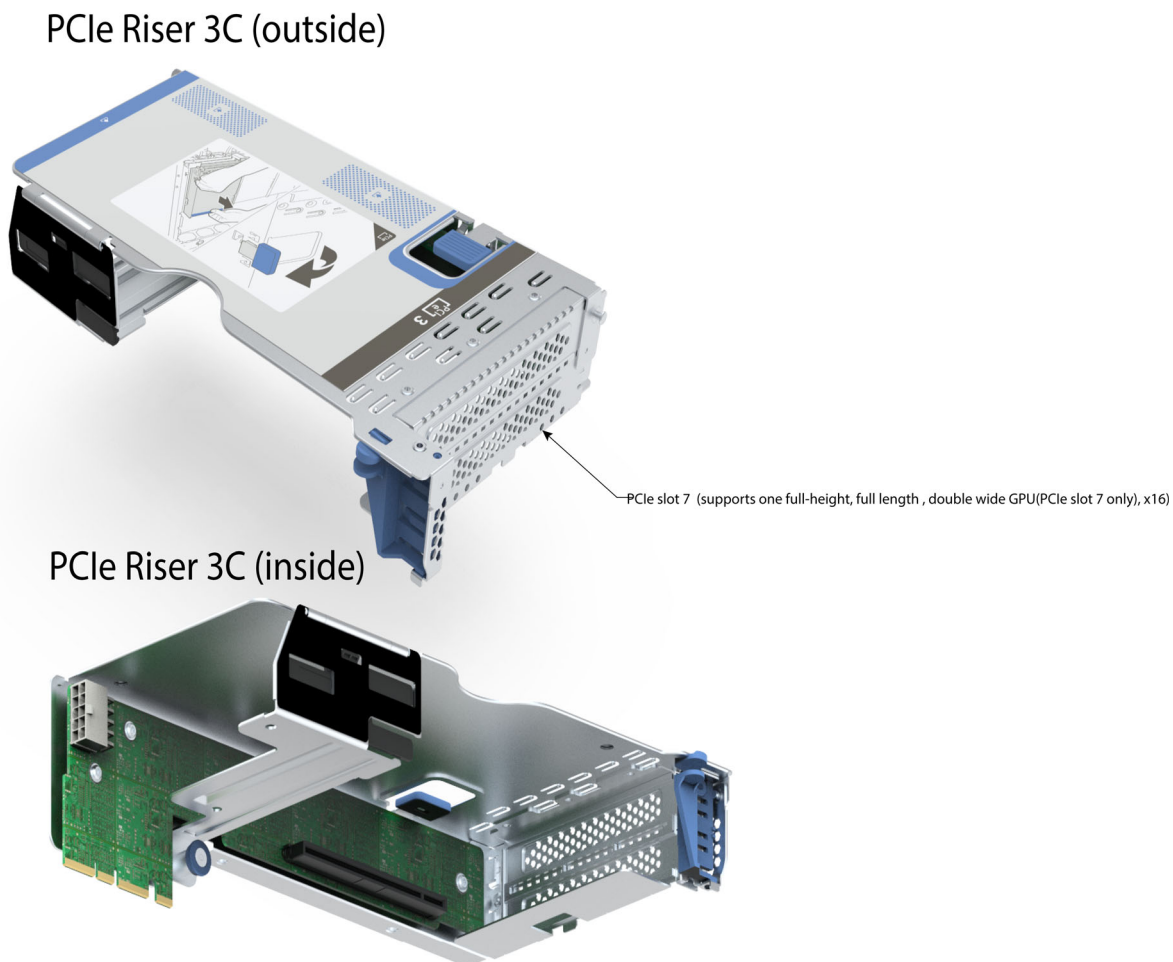




## ライザー 3C

ライザー 3C 機械的な情報は、[図 12](#) に示されています。

図 12 ライザー カード 3C



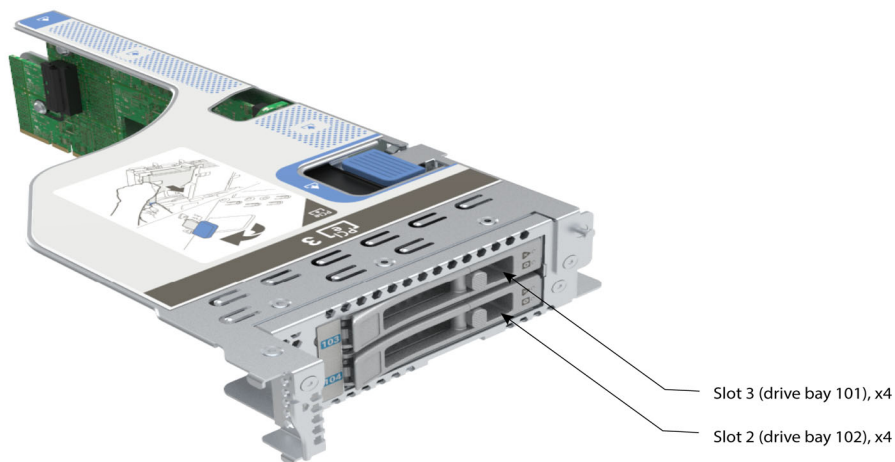


## ライザー 3D

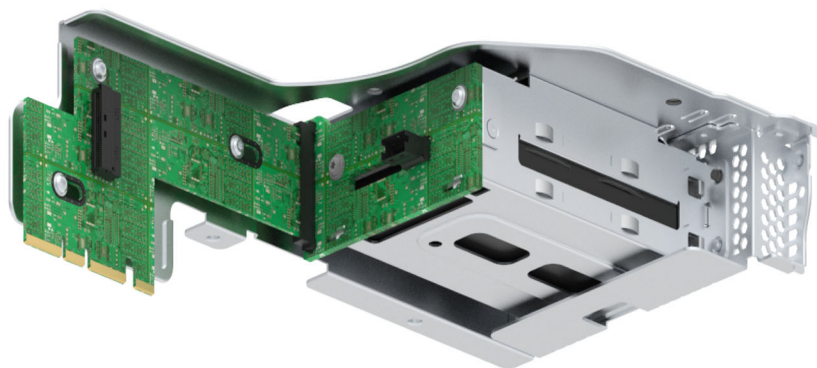
ライザー 3D 機械的な情報は、[図 12](#) に示されています。

図 13 ライザー カード 3D

### PCIe Riser 3D (outside)



### PCIe Riser 3D (inside)

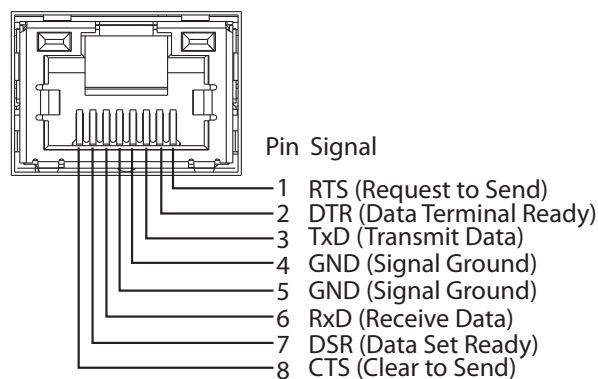


## シリアルポートの詳細

背面にある RJ-45 シリアルポートコネクタのピン割り当ての詳細を [図 14](#) に示します。

図 14 シリアルポート (RJ-45 のメスコネクタ) のピン割り当て

### Serial Port (RJ-45 Female Connector)



## KVM ケーブル

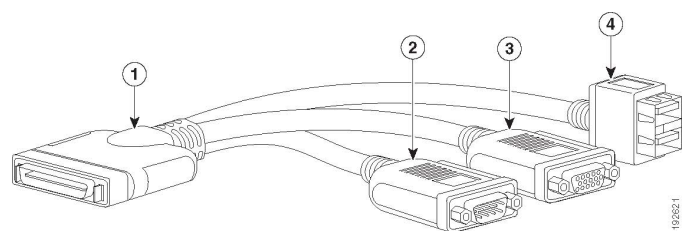
KVM ケーブルはサーバへの接続用のケーブルで、DB9 シリアルコネクタ、モニタ用の VGA コネクタ、キーボードおよびマウス用のデュアル USB 2.0 ポートが付いています。このケーブルを使用すると、サーバで実行されているオペレーティングシステムと BIOS に直接接続できます。

KVM ケーブルの注文情報を [表 29](#) に示します。

表 29 KVM ケーブル

製品 ID (PID)	PID の説明
N20-BKVM	サーバコンソールポート用の KVM ケーブル

図 15 KVM ケーブル



1	コネクタ (サーバの前面パネルに接続)	3	モニタ用の VGA コネクタ
2	DB-9 シリアルコネクタ	4	2 ポート USB 2.0 コネクタ (マウスおよびキーボード用)

## CPU およびヒートシンクの交換



注：CPU を保守する前に、次の手順を実行します。

- デコミッションしてから、サーバの電源をオフにします。
- ラックから C245 M8 SFF サーバを引き出します。
- 上部カバーを取り外します。



注意：CPU とそのソケットは壊れやすいので、ピンを損傷しないように細心の注意を払って扱う必要があります。CPU はヒートシンクとサーマル インターフェイス マテリアルとともに取り付け、適切に冷却されるようにする必要があります。CPU を正しく取り付けないと、サーバが損傷することがあります。



注意：手順で説明されているように、シャーシから取り外す前にサーバを必ずシャットダウンするようにしてください。取り外す前にサーバをシャットダウンしなかった場合、対応する RAID supercap のキャッシュが破棄され、その他のデータが失われる可能性があります。

既存の CPU を交換するには、次の手順を実行します。

(1) 手順で使用可能な次のツールと資材を用意します。

- T-20 トルクス ドライバ：交換用 CPU に付属。
- サーマル インターフェイス マテリアル (TIM)：交換用 CPU に付属しているシリンジ。

(2) [表 5 \(13 ページ\)](#) から適切な交換用 CPU を発注します。

(3) 『Cisco UCS C245 M8 サーバ設置およびサービス ガイド』に記載されている手順 (次の URL のリンク先を参照) に従って、CPU とヒートシンクを慎重に取り外して交換します。

[https://www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified\\_computing/ucs/c/hw/c245m6/install/c245m6.html](https://www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/c245m6/install/c245m6.html)

新しい CPU を追加するには、次の手順を実行します。

(1) 手順で使用可能な次のツールと資材を用意します。

- T-30 トルクスドライバ (新しい CPU に同梱されています)。
- サーマル インターフェイス マテリアル (TIM) : 交換用 CPU に付属しているシリンジ。

(2) 表 5 (13 ページ) から適切な新しい CPU を注文します。

(3) 新しい CPU ごとにヒートシンクを 1 つ発注します。ダブル幅または A10 GPU を取り付けていない場合は、PID UCSC-HSHP-245M8 を注文します。その場合は、PID UCSC-HSLP-245M6 を注文してください。

(4) 「Cisco UCS C240 M6 サーバ設置およびサービス ガイド」に記載されている手順 (次の URL のリンク先を参照) に従って、CPU とヒートシンクを慎重に取り付けます。

[https://www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified\\_computing/ucs/c/hw/c245m6/install/c245m6.html](https://www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/c245m6/install/c245m6.html)

## メモリのアップグレードまたは交換



注 : DIMM を保守する前に、次を行います。

- デコミッションしてから、サーバの電源をオフにします。
- サーバの上部カバーを外します。
- サーバをシャーシの前面から引き出します。

DIMM を追加または交換するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 両側の DIMM コネクタ ラッチを開きます。

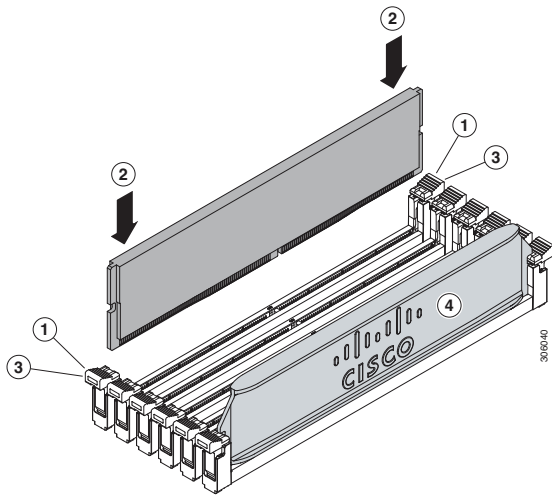
ステップ 2 カチッという音がするまで、DIMM の両端を均等にスロットに押し込みます。

注 : DIMM のノッチがスロットに合っていることを確認します。ノッチが合っていないと、DIMM またはスロット、あるいはその両方が破損するおそれがあります。

ステップ 3 DIMM コネクタ ラッチを内側に少し押し、ラッチを完全にかけます。

ステップ 4 すべてのスロットに DIMM または DIMM ブランクを装着します。スロットを空にすることはできません。

図 16 メモリの交換



DIMM の交換またはアップグレード方法の詳細については、次のリンクにある『Cisco UCS C240 M6 サーバ設置およびサービスガイド』を参照してください。

[https://www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified\\_computing/ucs/c/hw/c245m6/install/c245m6.html](https://www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/c245m6/install/c245m6.html)

## 技術仕様

### 寸法と重量

表 30 UCS C245 M8 の寸法と重量

パラメータ	値
高さ	8.7 cm (3.42 インチ)
幅 (スラム ラッチを含みません)	42.9 cm (16.9 インチ)
幅 (スラム ラッチを含む)	48.0 cm (18.9 インチ)
奥行き	76.2 cm (30 インチ)
前面のスペース	76 mm (3 インチ)
周囲と側面の間に必要な隙間	25 mm (1 インチ)
背面のスペース	152 mm (6 インチ)
<b>重量</b>	
次のオプション付きでレール キットなしの重量 : 0 HDD、0 CPU、0 DIMM、および 1 2400 W 電源	16.2 kg (35.7 ポンド)
次のオプションとレール キット付きの重量 0 HDD、0 CPU、0 DIMM、および 1 2400 W 電源	20 kg (44 ポンド)
次のオプション付きでレール キットなしの重量 HDD X 1、CPU X 1、DIMM X 1、および 2400 W 電源 X 1	17 kg (37.6 ポンド)
次のオプションとレール キット付きの重量 1 HDD、1 CPU、1 DIMM、および 1 2400 W 電源	20.8 kg (45.9 ポンド)
次のオプション付きでレール キットなしの重量 8 個の HDD、2 個の CPU、32 個の DIMM、および 2 個の 2400 W 電源	20.28 kg (44.71 ポンド)
次のオプションとレール キット付きの重量 8 個の HDD、2 個の CPU、32 個の DIMM、および 2 個の 2400 W 電源	22.32 kg (49.2 ポンド)
次のオプション付きでレール キットなしの重量 0 HDD、0 CPU、0 DIMM、および 1 2400 W 電源	15 kg (33.14 ポンド)
次のオプションとレール キット付きの重量 0 HDD、0 CPU、0 DIMM、および 1 2400 W 電源	18.8 kg (41.45 ポンド)
次のオプション付きでレール キットなしの重量 HDD X 1、CPU X 1、DIMM X 1、および 2400 W 電源 X 1	18.4 kg (40.55 ポンド)
次のオプションとレール キット付きの重量 1 HDD、1 CPU、1 DIMM、および 1 2400 W 電源	22.2 kg (48.86 ポンド)

表 30 UCS C245 M8 の寸法と重量

パラメータ	値
次のオプション付きでレールキットなしの重量 24 個の HDD、2 個の CPU、32 個の DIMM、および 2 個の 2400 W 電源	26.7 kg (58.8 ポンド)
次のオプションとレールキット付きの重量 24 個の HDD、2 個の CPU、32 個の DIMM、および 2 個の 2400 W 電源	28 kg (61.7 ポンド)

## 電源仕様

サーバには、以下の電源ユニットを使用できます。

- 1050 W V2 (DC) 電源ユニット (表 31 を参照)
- 1200 W (AC) 電源装置 (表 32 を参照)
- 1600 W (AC) 電源ユニット (表 33 を参照)
- 2300 W (AC) 電源ユニット (表 34 を参照)

表 31 UCS C245 M8 SFF 電源仕様 (1050 W V2 DC 電源)

パラメータ	仕様
入力コネクタ	Molex 42820
入力電圧範囲 (V rms)	-48
最大許容入力電圧範囲 (V rms)	-40 ~ -72
周波数範囲 (Hz)	該当なし
最大許容周波数範囲 (Hz)	該当なし
最大定格出力 (W)	1050
最大定格スタンバイ出力 (W)	36
公称入力電圧 (V rms)	-48
公称入力電流 (A rms)	24
公称入力電圧の最大入力 (W)	1154
公称入力電圧の最大入力 (VA)	1154
最小定格効率 (%) <sup>1</sup>	91
最小定格力率 <sup>1</sup>	該当なし
最大突入電流 (A ピーク)	15
最大突入電流 (ms)	0.2
最小ライドスルー時間 (ms) <sup>2</sup>	5

注:

1. これは、80 Plus Platinum 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については <http://www.80plus.org/> [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
2. 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態規制の範囲内に留まります。



表 32 UCS C245 M8 1200 W (AC) 電源ユニットの仕様

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C14			
入力電圧範囲 (Vrms)	100 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲 (Vrms)	90 ~ 264			
周波数範囲 (Hz)	50 ~ 60			
最大許容周波数範囲 (Hz)	47 ~ 63			
最大定格出力 (W) <sup>1</sup>	1100	1200		
最大定格スタンバイ出力 (W)	48			
公称入力電圧 (Vrms)	100	120	208	230
公称入力電流 (Arms)	12.97	10.62	6.47	5.84
公称入力電圧の最大入力 (W)	1300	1264	1343	1340
公称入力電圧の最大入力 (VA)	1300	1266	1345	1342
最小定格効率 (%) <sup>2</sup>	90	90	91	91
最小定格力率 <sup>2</sup>	0.97	0.97	0.97	0.97
最大突入電流 (A ピーク)	20			
最大突入電流 (ms)	0.2			
最小ライドスルー時間 (ms) <sup>3</sup>	12			

## 注:

- ローライン入力電圧 (100 ~ 127 V) で動作時の最大定格出力は 1100 W に制限されます
- これは、80 Plus Titanium 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については <http://www.80plus.org/> [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
- 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態規制の範囲内に留まります

表 33 UCS C245 M8 1600 W (AC) 電源ユニットの仕様

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C14			
入力電圧範囲 (V rms)	200 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲 (V rms)	180 ~ 264			
周波数範囲 (Hz)	50 ~ 60			
最大許容周波数範囲 (Hz)	47 ~ 63			
最大定格出力 (W)	1600			
最大定格スタンバイ出力 (W)	36			
公称入力電圧 (V rms)	100	120	208	230
公称入力電流 (A rms)	該当なし	該当なし	8.8	7.9
公称入力電圧の最大入力 (W)	該当なし	該当なし	1778	1758
公称入力電圧の最大入力 (VA)	該当なし	該当なし	1833	1813
最小定格効率 (%) <sup>1</sup>	該当なし	該当なし	90	91
最小定格力率 <sup>2</sup>	該当なし	該当なし	0.97	0.97
最大突入電流 (A ピーク)	30			
最大突入電流 (ms)	0.2			
最小ライドスルー時間 (ms) <sup>2</sup>	12			

## 注:

- これは、80 Plus Platinum 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については <http://www.80plus.org/> [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
- 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態規制の範囲内に留まります

表 34 UCS C245 M8 2300 W (AC) 電源ユニットの仕様

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C20			
入力電圧範囲 (Vrms)	100 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲 (Vrms)	90 ~ 264			
周波数範囲 (Hz)	50 ~ 60			
最大許容周波数範囲 (Hz)	47 ~ 63			
最大定格出力 (W) <sup>1</sup>	2300			
最大定格スタンバイ出力 (W)	36			
公称入力電圧 (Vrms)	100	120	208	230
公称入力電流 (Arms)	13	11	12	10.8
公称入力電圧の最大入力 (W)	1338	1330	2490	2480
公称入力電圧の最大入力 (VA)	1351	1343	2515	2505
最小定格効率 (%) <sup>2</sup>	92	92	93	93
最小定格力率 <sup>2</sup>	0.99	0.99	0.97	0.97
最大突入電流 (A ピーク)	30			
最大突入電流 (ms)	0.2			
最小ライドスルー時間 (ms) <sup>3</sup>	12			

## 注:

- ローライン入力電圧 (100 ~ 127 V) で動作時の最大定格出力は 1200 W に制限されます。
- これは、80 Plus Titanium 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については <http://www.80plus.org/> [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
- 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態規制の範囲内に留まります



注: 構成固有の電力仕様については、<http://ucspowercalc.cisco.com> にある Cisco UCS Power Calculator を使用してください。

## 環境仕様

Cisco UCS C245 M8 SFF サーバーの環境仕様は [表 35](#) にリストされています。

表 35 UCS C245 M8 の環境仕様

パラメータ	最小
動作温度	5°C ~ 35°C (ASHRAE Class A4 および / または Class A3 および / または Class A2 をサポート)  ASHRAE クラス A3 は、製品エンジニアリングによって特に指定されていない限り、一般的なテスト プロファイルになります。  システムは、18°C ~ 27°C の ASHRAE 推奨動作範囲全体で、1つのファンの障害 (デュアル インペラハウジングの1つのインペラの障害) で動作し続けるものとします。望ましくありませんが、ファン障害時に消費電力および / または音響ノイズが増加することがあります。
非動作時温度	乾球温度 -40°C ~ 65°C (-40°F ~ 149°F)
動作時の相対湿度	8% から 90% の相対湿度、結露しないこと、最大湿球 28°C (82.4°F) の動作温度範囲内 5°C (41°F から 122°F)
非動作時相対湿度	相対湿度 5% ~ 93%、結露しないこと、乾球温度 20°C ~ 40°C の最大湿球温度は 28°C。
最長動作期間	無制限
動作高度	最大標高 3050 メートル (10,006 フィート)
非動作高度	標高 0 ~ 12,000 メートル (39,370 フィート)
音響レベル測定 A 特性 ISO7779 LWAd (Bels)、 23°C (73°F) で動作	2RU: 5.8B  ラック取り付けされた製品 : 6.8B
音圧レベル測定 A 特性 ISO7779 LpAm (dBA)、 23°C (73°F) で動作	2RU: 43dB  ラック取り付けされた製品 : 55dB



## コンプライアンス要件

C シリーズ サーバの規制準拠要件を次に示します [表 36](#)。

**表 36 UCS C シリーズの規制準拠要件**

パラメータ	説明
適合規格	本製品は、指令 2014/30/EU および 2014/35/EU による CE マーキングに準拠しています。
安全性	UL 60950-1 Second Edition CAN/CSA-C22.2 No. 60950-1 Second Edition EN 60950-1 Second Edition IEC 60950-1 Second Edition AS/NZS 60950-1 GB4943 2001
EMC : エミッション	47CFR Part 15 (CFR 47) クラス A AS/NZS CISPR32 クラス A CISPR32 クラス A EN55032 クラス A ICES003 クラス A VCCI クラス A EN61000-3-2 EN61000-3-3 KN32 クラス A CNS13438 クラス A
EMC : イミュニティ	EN55024 CISPR24 EN300386 KN35

### 米国本社

Cisco Systems, Inc.  
カリフォルニア州サンノゼ

### アジア太平洋本社

Cisco Systems (USA), Pte. Ltd.  
シンガポール

### ヨーロッパ本社

Cisco Systems International BV  
Amsterdam, The Netherlands

2023 年 11 月発行

© 2023 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

Cisco および Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、[www.cisco.com/jp/go/trademarks](http://www.cisco.com/jp/go/trademarks) をご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。1175152207 10/23

